

ロータリーの友

Rotary

JAPAN

www.rotary-no-tomo.jp

9

2023

September

ロータリーの友月間

『ロータリーの友』を裏側から探る
毎月雑誌が作られるまで

東日本大震災

ロータリー希望の風奨学金

Rotary





2023年9月11日～17日

「地域社会を祝おう」週間



奉仕活動の計画や他団体のクラブとつながるためにサポートが必要な方は、rotary.service@rotary.orgまでご連絡ください。

9月11日～17日の週、世界各地のロータリークラブとローターアクトクラブは、地元のライオンズクラブ、キワニスクラブ、オプティミストクラブと協力して、人びとの健康向上、教育支援、環境保全といった奉仕活動に取り組みます。地域社会でみんなが協力すれば、大きなインパクトを生み出すことができます。今から計画を立てましょう！

- ▶ ロータリーショーケースで奉仕活動のアイデアを見つれたり、「地域社会を祝おう」のキャンペーンを選んで活動を掲載したりする
- ▶ 「Celebrate Community 2023」のフェイスブックイベントで「参加予定」をクリックする
- ▶ この週間の活動の写真を「#CelebrateCommunity」のハッシュタグを使ってSNSに投稿する

CONTENTS

9月は 基本的教育と識字率向上月間／
ロータリーの友月間

RI RI 会長メッセージ 4	
RI 会長 ゴードン R. マッキナリー	

特集 ロータリーの友月間 7	
-----------------------------	--

『ロータリーの友』を裏側から探る 毎月の雑誌が作られるまで

～ 元友地区代表委員・梶間順子さんの
『ロータリーの友』編集現場リポート～

PICK OUT PROJECT 14	
基本的教育と識字率向上月間 奨学生から始まったバリ島での水と教育支援 京都洛中 RC	

PICK OUT STORY 16	
関東大震災から 100 年 ねがう、おくる、ふりかえる ～ Rotary Home を尋ねて 高崎シンフォニー RC 金子秀隆	

心は共に 東日本大震災 18	
ロータリー希望の風奨学金 —— 3.11、あの日のことを思いながら ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会顧問 地葉新司	

よねやまだより 22	
ロータリー米山記念奨学事業の基礎知識 —— 寄付金・財政編 ——	

ELEVATE ROTARACT 32	
静岡ローターアクトクラブ	

NEW GENERATION 33	
ローターアクター 山本竜輝／ローテックス 三上亜彩	

- 6 ● ロータリーとは
- 24 ● People of action around the globe
- 26 ● ROTARY AT WORK
- 34 ● パズル de ロータリー／詰め基
- 35 ● エバンストン便り
- 37 ● 2024 年国際大会 **RI**
● 財団管理委員長からのメッセージ **RI**
- 38 ● 投稿規定
- 39 ● パズルの答え／詰め基の答え／内外よろず案内
- 41 ● お知らせ ロータリー衛星クラブ／新 IAC／地区別クラブ
数・会員数一覧表／『友』10月号主要記事予定
- 42 ● 日本ロータリー分布図／奥付



Peace in practice

The International Day of Peace takes place 21 September. The United Nations General Assembly declared this a day devoted to strengthening the ideals of peace through observing 24 hours of non-violence and cease-fire.

It is not enough, as people of action, to simply avoid making war. If we are to Create Hope in the World, we must aggressively wage peace.

Where can we begin? There are countless armed conflicts around the world, and the global population of displaced people is higher than ever. The opportunities are nearly limitless, but the cycles of violence and hardship seem endless.

My advice is to start small but think big. I look to Rotary members in Pakistan and India for inspiration.

In March 2020, about 50 Rotary members from Pakistan met about 50 Rotary members from India at Kartarpur Sabib, a shrine in Pakistan. The sanctuary honors Guru Nanak, the founder of Sikhism, a religion practiced in both countries. Tensions between the two countries barred many religious pilgrims from India from visiting the shrine. That is, until Pakistan opened a visa-free pathway to them in 2019.

Earlier this year, Rotary members from opposite sides of the border again met at the shrine, this time with about twice as many participants.

Any work toward building peace needs to be brave and bold. What these Rotary members have done is just that. The Pakistani government took an important step toward peace when it admitted Indian pilgrims to the Kartarpur Sabib shrine, but Pakistani Rotary members

took the next step when they welcomed Rotary members from India as friends and family. That is Positive Peace at work.

These peacebuilders did not stop there. Club representatives at this year's meeting signed twin club certificates to recognize their long-term commitment to continue to learn from each other and to work together on more peacebuilding efforts, and they have held joint meetings via video chat.

The importance of communicating with and learning from another culture cannot be overstated, and Rotary is making it even easier to do so. One way of engaging in cross-cultural dialogue and building relationships across borders is through virtual international exchanges that build on our current programs and make them more accessible.

A virtual exchange uses online platforms to connect people from different parts of the world so they can share their traditions, priorities, values, and more. Virtual exchanges can serve as a window to another part of the world through activities such as teaching a digital cooking class, learning a new language, or even designing service projects with a global impact.

These online chats have the potential to inspire new connections and more respect between societies. Taking that knowledge and using it to better the lives of our fellow human beings is the next step.

Let's see where it takes us.

R. Gordon R. McNally
President, Rotary International

PRESIDENT'S MESSAGE

RI会長メッセージ

RI 指定記事

平和の実践

9月21日は「国際平和デー」です。国連総会はこの日を、24時間の非暴力と停戦を実践することで平和の理念にささげる日と宣言しました。

しかし、行動人たる私たちにとって、戦争を回避するだけでは十分ではありません。世界に希望を生み出すには、積極的に平和を訴えていかなければなりません。

では、どこから始めたらよいのでしょうか？ 世界ではあちこちで武力紛争が発生しており、避難民の数はかつてないほど増加しています。支援の機会は無数にありますが、暴力と苦難の連鎖も終わりがないように見えます。

私からのアドバイスは、大きく考えながら小さく始めることです。2020年3月の、国家間では緊張関係にあるパキスタンとインドのロータリー会員の行動がインスピレーションを与えてくれます。

パキスタンとインドからそれぞれ約50人のロータリー会員が、パキスタンにあるカルタルプール・サヒブ寺院で会合を持ちました。ここは、両国で信仰されている宗教であるシーク教の創始者、グル・ナーナクを祭る寺院です。両国の緊張により、インドからの多くの宗教巡礼者が長らくこの寺院を訪れることができませんでした。しかし、パキスタンは2019年、ビザ不要で巡礼できる回廊を築いたのです。今年初め、両国のロータリー会員が、再度、この寺院で会しました。その参加者数は約2倍となりました。

平和を築く取り組みには、勇気と大胆さが必要です。かの国のロータリー会員が行ったことはまさにこれに当たります。コロナ下でしたが、パキスタン政府は、インド人巡礼者をカルタルプール・サヒブ寺院に招くことで、平和に向けて重要な一歩を踏み出し、パキスタンのロータリー会員も、インドからのロータリー会員を友人や家族として歓迎し、次の一歩を踏み出しました。これこそ、積極的平和

の実践です。

平和構築者たちはここで満足したわけではありません。今年の集まりでは、クラブの代表者が、お互いの国について学び合うための長期的なコミットメントを示すため、双子クラブの締結に調印し、さらなる平和構築活動のために協力していく決意を示し、ビデオチャットで合同例会も開きました。

異なる文化圏の人たちとコミュニケーションを取り、その特色を学ぶことは非常に大切なことであり、ロータリーを通せば、こういったつながりを簡単に築くことができます。国を超えた異文化間の関係を構築する方法の一つは、現行のプログラムを利用し、バーチャルな手段で意見を交換することです。

バーチャル交換では、世界の異なる地域の人々がより容易につながり、自国の伝統、考え方、価値観などを紹介合うことができます。バーチャル交換によって、世界への扉がさらに開かれ、料理教室、外国語の習得、グローバルなインパクトをもたらす奉仕プロジェクトの立案などを行うことができます。

これらのオンラインでの交流は、新たなつながりを生み、異なる社会を尊重する機会となります。そこで学んだ知識を取り入れ、人類のために生かしていくことが次のステップです。

このツールが私たちに何をもたらすかが楽しみです。

ゴードン R. マッキナリー

2023-24年度 国際ロータリー (RI) 会長

ロータリーとは

ロータリーの誕生とその成長

20世紀初頭のシカゴの街は、著しい社会経済の発展の陰で、商業道德の欠如が目につくようになっていました。

ちょうどそのころ、ここに事務所を構えていた青年弁護士ポール・ハリスはこの風潮に堪えかね、友人3人と語って、お互いに信頼のできる公正な取引をし、仕事上の付き合いがそのまま親友関係にまで発展するような仲間を増やしたい、という趣旨でロータリークラブという会合を考えました。ロータリーとは集会を各自の事務所持ち回りで順番に開くことから名付けられたものです。

こうして1905年2月23日にシカゴロータリークラブが誕生しました。

それからは、志を同じくするロータリークラブが、つぎつぎ各地に生まれて、国境を超え、今では200以上の国と地域に広がり、クラブ数36,838、会員総数1,162,389人（2023年7月17日国際ロータリー公式発表）に達しています。このように、歴史的に見ても、ロータリーとは職業倫理を重んずる実業人、専門職業人の集まりなのです。その組織が地球の隅々にまで拡大するにつれて、ロータリーは世界に眼を開いて、幅広い奉仕活動を求められるようになり、現在は多方面にわたって多大の貢献をしています。

なお、世界中のロータリークラブとローターアクトクラブの連合体を国際ロータリーと称します。

日本のロータリー

わが国最初のロータリークラブは、1920（大正9）年10月20日に創立された東京ロータリークラブで、翌1921年4月1日に、世界で855番目のクラブとして、国際ロータリーに加盟が承認されました。

日本でのロータリークラブ設立については、ポール・ハリスの片腕としてロータリーの組織をつくり、海外拡大に情熱的に取り組んだ初代事務総長チェスリー・ペリーと、創立の準備に奔走した米山梅吉、福島喜三次などの先達の功を忘れることができません。

その後、日本のロータリーは、第2次世界大戦の波に洗われて、1940年に国際ロータリーから脱退します。戦後1949年3月になって、再び復帰加盟しますが、この時、復帰に尽力してくれたのが国際ロータリーの第3代事務総長ジョージ・ミーンズでした。

その後の日本におけるロータリーの拡大発展は目覚ましいものがあります。ロータリー財団への貢献も抜群で、今や国際ロータリーにおける日本の地位は不動のものになりました。現在、日本全体でのクラブ数は2,206、会員数82,365人（2023年6月末現在）となっています。

2023－24年度会長テーマ



世界に希望を生み出そう

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

—『ロータリーの友』を裏側から探る— 毎月雑誌が作られるまで🎤

熱心な読者であり、
ロータリーの友地区代表委員としても関わった経験を持つ、
アナウンサー・梶間順子さんが、
東京・芝公園にあるロータリーの友編集部を訪れ、
雑誌作りの現場をレポート！



東京・芝公園です。
今から編集部に行きます！

梶間 順子

Junko Kajima

浦和中RC会員。ロータリー歴23年。次年度ガバナー補佐。職業分類：アナウンサー。幼少の頃「朗読が上手ね」「本読みが上手ね」と言われたことがきっかけでアナウンサーに。日本テレビ、テレビ朝日、フジテレビの朝のワイドショーリポーターとして活躍。全国各地の番組に携わり、現在は話し方教室、朗読教室などの講師を務める。

Dialog

『ロータリーの友』を裏側から探る

毎月雑誌が作られるまで 

編集部ってどんなところ？

梶間 今日は、東京都港区芝公園にあるロータリーの友事務所にやってきました。すでに何度かお邪魔していますが、東京タワーが見える、なかなかのロケーション。今日は雑誌作りがどのように行われているのか伺います。編集

長の野崎さん、よろしくお願いします。

野崎 今日はよろしくお願いします。ご覧のとおり、大きな窓から緑も見える、すてきな環境で働いています。

梶間 さて、まずは一緒に働いている職員をご紹介いただけますか？

野崎 制作を担っている編集部は私を入れて

かじ ま じゅん こ
梶間順子

Rotary Club of
Urawa Naka

の ざ き しょう こ
野崎恭子

Chief Editor



6人、クラブからの注文や発送の対応などを行っている管理部が3人、それに所長他、合わせて11人が働いています。男女比は4:7と女性が多い職場ですよ。

梶間 皆さんはロータリアンなのですか？

野崎 いいえ。現在、所長以外は会員ではありません。ロータリアンが本業の仕事の傍ら

『友』を編集していると思っている方もいらっしゃると思いますが、私たちはこの仕事の本業なんです。

梶間 ロータリークラブの例会や奉仕活動はご覧になっていますか？

野崎 はい。クラブの例会に伺うこともありますし、地区大会や各種セミナーなどに参加することもあります。取材の時は『友』の腕章を着けていますので、見かけたら声をかけてくださいね。

梶間 編集部の皆さんは、友事務所でのキャリアは長いのですか？

野崎 どうでしょう(笑)? 一番キャリアの浅い編集者で6年目ですが、長い人は30年を超えています。ちなみに私は19年目です。

梶間 皆さんこれまでにいろいろ経験されていそうですね。大変だったことは？

野崎 そうですね、挙げると切りがないですが、やっぱりコロナの時でしょうか。『友』は1953年1月の創刊以来、毎月欠かさず発行し続けてきたのですが、初めて合併号としての発行を余儀なくされました(2020年5・6月号)。当時、リモートワークの環境も整っておらず、仕方のないことだったと思っています。あの時は、まだワクチンもなかったし、未知の病に対する恐怖心が、事務所だけでなく社会全体にあふれていましたよね。

梶間 クラブの例会を中止していたところも多く、つらい時期でしたね。

野崎 でも例会がない代わりに、『友』を読むことで自分とロータリーがつながっているという思いを感じた」、という声も多く頂き、私たちも、頑張らなくちゃ、と思いました。とはいえ、例会が休会のところが多く、記事を作るための情報もなく大変でした。情報収集は今も苦労していますけど。



制作の現場

梶間 編集者って、徹夜したり、夜遅くまで働いたりしているイメージがありますが、実際どうですか？

野崎 そこまではありません。もちろん締め切り前には残業していることもありますが、

梶間 クリエーティブな世界ですものね。そういえば、事務所内ってパソコンが並んでいますけど、ここで全部制作しているのですか？

野崎 そうです。基本的には編集部で取材、編集、デザイン、レイアウト、印刷所へのデータ入稿まで、全て行っています。

梶間 管理部はどのようなお仕事ですか？

野崎 注文の受け付け、発送や経理に関係することを担当しています。全国に2,000以上のロータリークラブがあるので、請求書を出すような時期にはててご舞いです。会う機会は少ないと思いますが、応援してくださいね。

どうしたら『友』に掲載されるの？

梶間 クラブ会員から質問があったんですけど、7月に行った奉仕活動を「アットワーク」に投稿して、8月号に掲載されていなかったようです。どうなっていますか？

野崎 えーっと、調べてみますね。はい、7月末にご投稿いただいています。その時はすでに9月号の締め切り作業をしているので、掲載は10月号か11月号になります。

梶間 掲載まで2～3カ月くらいタイムラグがあるということですね。仕方ないですね。投稿はみんな掲載されるものですか？

野崎 活動日から1カ月以上たってからの原稿は掲載を見送っています。6月号にクリスマスとか、12月号に水泳大会とかの掲載は避けたいと思います。後は、出席者の氏名を列挙した報告書のような原稿や、周年記念パーティーのような懇親会だけの記事は掲載していません。また、『友』は全国誌ですから、同じ地区やクラブばかりが並ばないよう、気



新しい特集企画について相談する編集スタッフ。

を配っています。

梶間 投稿すれば全て掲載かと思っていましたが、確かに懇親会写真ではね……。そもそも投稿はどれくらい届くものですか？

野崎 あくまでも受け付け記録上ですが、1年で700件くらいあります。俳句や短歌や川柳、パズルなどの応募は含みませんが。

投稿のススメ

梶間 自分たちの奉仕活動が雑誌に載るのはいい気持ち。でも、どうしたら『友』に載るのか知らない会員も実際は多いみたいです。

野崎 『友』の多くの記事は投稿から成り立っています。ウェブの投稿フォーム^[1]から各コーナーへ投稿ができます。手始めに奉仕活動を紹介する「アットワーク」はどうでしょう。新聞記事のように事実記載のみで、わりと気軽にできると思います。『友』の掲載がきっかけで、クラブの会員が『友』を読むようになりますし、他のクラブの活動を知り、自クラブの活動の幅が広がり、クラブが元気になったと聞いたことがあります。また、読者から投稿者に問い合わせが来て、交流が始まった人もいます。

梶間 『友』を通じて友ができたらすてきですよ。まだ投稿したことのないクラブの雑誌・広報担当の方などは、ぜひこの機会にチャレンジして、全国の会員に自分たちの活動を見てもらえたらいいですね。

ロータリーの友地区代表委員

梶間 さて、地区には友地区代表委員^[2]という役職があります。私も過去に何度か担当していて、紹介した青少年が誌面に掲載されました。また、クラブの仲間で尾崎豊さんのお兄さんの康さんを紹介したら、「この人訪ねて」欄で4ページにわたり掲載されて、うれしかったです。



編集会議

ロータリーの友常任委員会、ならびに理事会は、月に1回、編集企画などについて編集部を交えて意見交換を行います。ロータリアンの理事とロータリアンではない編集部で意見がぶつかることも。



原稿の取り扱い

投稿はプリントアウトして各コーナー担当者に振り分けられます。元原稿は文章校正時にも参照情報として活用します。



文章の校正・校閲

文章原稿は誤字脱字、言い回しを確認、修正します。誌面中の表記は共同通信社のガイドライン『記者ハンドブック』に準拠。誌面のレイアウトや写真調整も編集スタッフが行います。



レイアウトは専用ソフトを使って全ページ編集者が行う。

[1] 『ロータリーの友』投稿フォーム rotary-no-tomo.jp/kitei.php

[2] 友地区代表委員。本誌の中ほどの奥付(9月号ではP42)にロータリーの友委員会一覧(氏名・クラブ名)を掲載。



野崎 はい。たくさんの情報提供ありがとうございました。尾崎さんの記事には反響が多く、お問い合わせも多く頂きました。このように、地区代表委員の皆さまには、地区内の情報提供や、『友』への感想、提言をもらっています。クラブと編集部の橋渡し役ですね。梶間さんは情報収集のためにどんなことをされていたんですか？

梶間 卓話や地区のイベントに行ったりして、アンテナを張っていました。『友』について何か質問や情報がある場合、頼られるとうれしいですね。

電子化への取り組み

梶間 电子版で創刊号から全ての号が読めるようになりましたね。評判はどうですか？

野崎 実はまだ电子版を読んでいる方はあまり多くはありません。例会で印刷版を配布するスタイルが多いですから。ただ便利ではあるので、今後少しずつ増えていけばいいなと思っています。バックナンバーを読むのもお勧めですよ。

梶間 確かにバックナンバーは面白そうですね。それから、私、最近よく見てるんですが、Facebookも活用しておられますね？

野崎 はい。Facebookでは最新号の表紙と見どころをいち早くお知らせしています。特集記事のための情報提供のお願いや、各クラブのイベントのお知らせを投稿することもありますので、ぜひフォロー、チェックしてください！

読者からの質問に答えます！

梶間 最後に、読者からの質問や要望が届いているので、読み上げますね。

Q. 表紙が二つあるのはなぜ？

創刊時は本としては横組みだけでした。その後、俳壇・歌壇など、縦書きのコーナーが入ったのですが、そのままではレイアウト上、具合が悪いということで、1972年に横組み（左綴じ）、縦組み（右綴じ）という形式になり、現在に至っています。

Q. 昔、広告が入っていましたよね？

現在も広告は募集中です。掲載には会員、非会員は問いません。広告媒体資料もあるので、お問い合わせください。全国のロータリアンが手に取る雑誌です。広告効果はあると思いますよ。

Q. 一般情報誌のような内容を掲載してほしい

『友』の主な内容はロータリーに関連した記事になりますが、会社や家庭に持ち帰って『友』を読んでもくれるきっかけになればいいなと思い、ページ数は多くありませんが、着こなし方や、写真の撮り方、食卓の話題など、一般の人が読んでもためになり、楽しめる話題も載せています。そこからロータリーに対する関心を広げてもらえたらすてくうれしいです。地区代表委員からもさまざまな要望を頂いています。

Q. 表紙はどうやって決めているの？

近年の表紙は年度でテーマを持ち、編集部で決定しています。D E I 志向を踏まえ、2023 - 24年度は昨年度に引き続き、障害者アートがテーマ。アートディレクターの方に手伝っていただき、作品を表紙にしています。

梶間 やっぱり直接現場に来てみると、ますます『友』に親しみが湧きますね。今度はクラブの人たちと来てもいいですか？

野崎 もちろん大歓迎です。でも事前に教えてくださいね。普段はもっとラフな格好で働いているので(笑)。

梶間 そんなの気にしないですよ。今日はどうもありがとうございました。

野崎 こちらこそ、楽しかったです。お越しいただき、どうもありがとうございました。



印刷・色校正

表紙印刷の会社、半七写真印刷工業(株)の担当者から校正紙が届きます。ここで印刷の色味を確認します。問題なければ本刷りに進みます。

色評価用の光源を使って印刷の色を確認する。



本刷り

表紙が一枚の大きな紙に面付けされた状態で印刷が次々に出来上がります。オペレーターがサンプルを抽出し、印刷状況を確認。パレットには用紙が積み上がります。

最終的には写真の3倍。発行部数8万7,000部の表紙を全て重ねると240cmの高さに！



『ロータリーの友』電子版
www.tomo-archive.net



『ロータリーの友』公式Facebook
www.facebook.com/TomoRotary





きっかけは、クラブ独自の奨学生

当クラブには 1999 年 7 月、創立 20 周年を記念して創設した独自の奨学金制度「洛中桐田奨学会」があります。クラブの初代会長・桐田良人氏は、若く向学心に燃える留学生たちへの援助を惜まず、医師として無償の健康診断を行うなど、手を差し伸べ続けました。その遺徳をたたえ設けた制度で、地域の大学院で学ぶ留学生を対象に、毎月 1 人当たり 10 万円を支給しています。

現役の奨学生で、同志社大学大学院で学ぶインドネシア・バリ島出身のプトウ・アディ・アンディカ・ラディティア君は、奨学金から月々 5,000 円をため、故郷の子どもたちのためにスポーツ用品や文房具を贈っていました。そればかりでなく、子どもたちがいつでもきれいな水が飲めるよう、自費で井戸を造りたいと、貯金を続けていたそうです。

そのことを聞いた 2022 - 23 年度会長の野崎智之会員が彼からバリ島の実情を聞いたところ、島北部の貧しい村では、遠くの川や湧き水まで水をくみに行く必要が

あるが、その水も不衛生なため、子どもやお年寄りが病気になること。そこで、野崎会員は自らの会長年度の奉仕事業として、飲用だけでなく、生活用水としても使える井戸を造ることを目標に掲げました。

パートナー探しから、事態は進展

現地の村の様子をさらに調査すると、小さい集落が点在しており、複数の井戸を掘る必要があると分かりました。そこでグローバル補助金の活用を視野に、現地で幾つかのロータリークラブに協力を打診しましたが、なかなか良い返事が得られませんでした。しかし、諦めずに問いかけを続けていたところ、現地のロビナバリ・ロータリークラブ（RC、第 3420 地区）から「障害児が通う学校の新設事業に取り組んでおり、会員数が少ないため、井戸にまで手が回らない」と返信がありました。地域の喫緊のニーズとして井戸の設置を第一に掲げはしましたが、ロビナバリ RC の事業も大変に意義があると認め、クラブで協議の結果、「バリ・プロジェクト」として同時に二つの事業を進めることにしました。

インターアクト、ローターアクトも協力

ロビナビリRCによると、建設用地は確保できているが、建設費と設備の費用はこれから協力者を募るとのこと。オンライン会議を重ね、22年8月にはコロナ禍の中、会員7人で視察団を組み、現地で調査と最終の打ち合わせをしました。結果、当クラブが設備・備品を提供することにして、クラブ予算から拠出。加えて、クラブ提唱の京都洛中ローターアクトクラブと龍谷大学付属平安高校インターアクトクラブが、同年12月にバザーを開き、その収益からパソコン3台と日本の玩具を寄贈してくれました。一方、井戸設置事業は現地の村長さんと打ち合わせ、地区補助金を活用して、23年1月に着工。2月初旬に「水が出た」と、動画とともに報告が届きました。

写真右の3点：
コロナ禍中の昨年8月、バリ島を視察に訪れた会員たち



現地での歓迎、事業を終えて

3月の贈呈式に出席するため、会員と家族、ローターアクターら17人が渡航。井戸設置事業では、村人からココナツやサツマイモ、サトイモ、トウモロコシのごちそうでもてなしを受けました。設置により水の確保や病気の心配がなくなり、女性やお年寄り、子どもたちが水をくみに行く必要がなくなります。今後、教育や就業に回す時間が生まれると期待しています。

当クラブの国際奉仕事業は、2008－09年度に行ったラオス学校支援に続いて2回目。クラブの奨学生が母国との架け橋となり、国際奉仕の機会を与えてくれたことで、奨学制度の意義を高める結果にもなりました。今回のバリ島での活動は世界的な視野で見れば大海の一滴に過ぎませんが、こうした一滴がいずれ、世界平和への架け橋になるのだと信じています。

(第2650地区 京都府)



野崎会員とプトゥ君



完成した井戸からくんだ水で乾杯

関東大震災から 100 年

ねがう、おくる、ふりかえる

～ Rotary Home を尋ねて

高崎シンフォニーRC 金子 秀隆

時の流れの中、人々の強い願いは、手渡されていくもののでしょうか。

今回の記事の起点は 18 世紀末、寛政の改革にあるようです。施策の一つに「七分積金」制度がありました。非常時に備え、また貧しい民の救済のために、老中・松平定信が江戸の町の運営費用のうち、剰余金を積み立てさせたのです。

幕末期、1,701 万両とも推算された剰余金は、維新の動乱を経るも、明治政府に渡り、最終的には無事、東京市へ受け継がれました。

江戸時代からの願いのバトン

明治時代は、近代国家としての、福祉政策の黎明期に当たるといえましょう。東京市は、受け継いだ剰余金の一部を養育院の整備に充てました。

この養育院事業には渋沢栄一も尽力しています。現在の豊島区大塚に設置された本院から、保護する対象者の増大もあって、次々と各地へ分院する形で、事業を展開していきました。そのうち、「孤児院」機能が 1923（大正 12）年 9 月 1 日の関東大震災を機に、先に移転していた巣鴨分院（現在の豊島区西巣鴨辺り）へ、移されます。

この辺りはもともと、真宗中学（現・真宗大谷学園）が保有する広大な土地が広がっていました。かの柔道家・嘉納治五郎が、清国からの留学生を教育する「宏文学院」の建設地として、一部を借り受けていた時期もあります。巣鴨分院の敷地外にも、そうした学校時代の木造建築物の名残がまだ、幾つか残っていたそうです。

「助けられるべき人たちのために」。江戸時代の老中に芽生えた願いを受け、「市営東京孤児院」として、このような広々とした空間の中、巣鴨分院は震災後のスタートを切りました。

世界のロータリーと Rotary Home

関東大震災時の国際ロータリー（RI）会長は、アメリカ・ペンシルベニア州の、フィラデルフィアロータリークラブ（RC）のガイ・ガンディカーでした。「関東一円は壊滅的な状況」との一報に、大阪 RC を受取窓口と定め、まず 2 万 5,000 ドルをお見舞いの電報と共に送付。続いてシカゴ RC、サンフランシスコ RC、ニューヨーク RC など、世界各国 503 クラブから寄せられた救援金は、東京 RC によれば「約 8 万 9,000 円」となっています。

東京 RC は 10 月 10 日に例会を再開。11 月 14 日の例会で、理事会は救援金の使途を複数検討、市営東京孤児院への寄付も決めました。東京市の希望とも擦り合わせ、孤児院の敷地内に新棟 1 棟の寄贈を決議し、入居対象は年長女子児童、ミシンを使った裁縫を教える、職業教育を行うことにしました。

設計は建築家・清水建設（株）社長の清水釘吉^{ていきち}会員。180 坪のコンクリート 2 階建てとし、1 階に事務室、



32 年 9 月の Rotary Home 内ミシン裁縫室の様子

『社会福祉施設史資料集成 第 2 巻』金子光一監修 日本図書センター発行
（東京都立中央図書館蔵）より転載

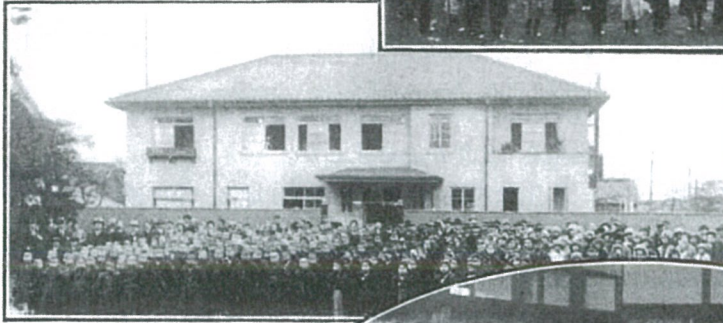


40

THE ROTARIAN

February, 1925

These pictures were taken during the dedication ceremonies of the Rotary Home, built by the Rotary Club of Tokyo, for orphans, with part of the relief funds raised by Rotary International after the disastrous Japanese earthquake. At the right, the 430 orphans are shown forming a living Rotary emblem and bearing a set of flags presented to Tokyo Rotary by an American Rotarian.



At left is a view of the Rotary Home with the children marshalled in front of it. Rotarians and their families turned out in large numbers for the dedication. The home was carefully built by a Rotarian contractor and special precautions were taken to strengthen and protect it against earthquake and fire.

In the oval you see a section of the audience as they listened to the musical programs which followed the formal presentation of the Home and the reference to the relief work and the appreciative comments by the superintendent. The thoughtful program committee had provided an entertainment that was eagerly listened to by the youthful proteges of the Tokyo Rotarians.



『THE ROTARIAN』1925年2月号の記事から転載。24年10月10日に完成し、23日に献納式と開館式を開催。当日午前10時から430人の子どもたちを招き、清水会員の工事報告、米山梅吉会員の経過報告などの後、子どもたちからはお礼として、合唱や音楽が披露されました。式典には会員やその家族も集ったそうです。その時の様子を、東京RCが救援金使途報告も兼ねて写真に撮り、RIに送信したのがこの記事。当時の通信環境、印刷技術などを考えると驚異的な早さといえます。今のRIのウェブサイト「ロータリーボイス」の先駆けでしょうか。

保母室、裁縫室、調理室、浴室、2階に居室6室、集会室1室を配備。電気・水道・暖房完備、備品としてミシン15台、さらに姿見鏡や時計に至るまで、ちょっとした小物も気配りされた、最新式の建造物でした。費用は「3万7,000円」という記録が残っています。24年10月10日に完成し、「Rotary Home」と名付けられました。

以後、年に2回、春と秋、東京RCはホームの子どもたちを遊園地・多摩川園への行楽に招待し、クリスマスプレゼントとしてお菓子や果物などを贈る形で、交流を重ねていきました。建設して10年が過ぎた35年には、建物内外の修理を施すなど、メンテナンスも怠りませんでした。

巣鴨の地には40年、旧制中学・第三東京市立中学校（現・都立文京高校）も開校。東京孤児院は2年間、中学校と共存しましたが、42年、練馬区石神井へ移転します。戦争が激しくなるにつれ、国家によるロータリーへの弾圧が、始まっていきました。解散を迫られた東京RCは、「水曜会」と名称を変えざるを得ない時代を迎えていました。「Rotary Home」名での続行も、困難になっていったのです。

この42年。東京RCは巣鴨の地に残った「Rotary Home」を「児童補導館」と改称しました。組織としてロータリーから切り離し、東京市に寄付する措置を取ったのです。

名前が消え、建物も失われ……

「児童補導館」は、主に孤児院卒業生をケアする施設として稼働し続けます。東京RCは翌43年も、子どもたちを例年の行楽へと招待しました。

そして45年。「児童補導館」は空襲により焼失。それでも、東京RCは石神井へ移転した子どもたちへ、48年まで毎年、クリスマスプレゼントを贈り続けたそうです。

関東大震災から100年。人々の願いから建てられた「Rotary Home」は戦災で焼失しましたが、その願いの水脈は、どこかに流れ続けているはず。再び、世界各地で大きな震災を幾つも経験し、そして、戦争まで起きる時代になっています。

「振り返り」を行い、ロータリーの力で再び、過去の奉仕の水脈を発見し、次世代へとつなげられたら。

（第2840地区 群馬県）

ロータリー希望の風奨学金

—— 3.11、あの日のことを思いながら

ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会 顧問 地葉 新司（潟上RC）

はじめに

新型コロナの流行がいまだ収束しないことに加え、地震や台風、梅雨時の線状降水帯の発生による洪水や土砂崩れなど、国内外で自然災害が多発しています。多くの災害遺児や孤児が出ているのではないかと心配です。

ロータリー希望の風奨学金は、2011年3月に発生した東日本大震災によって、両親もしくはひとり親を亡くした被災遺児のうち、大学や専門学校に進学する若者への奨学金事業です。震災当時、0歳であった子も対象とし、その子が大学を卒業するまでの、最短でも22年間続くプログラムで、残すところ10年となりました。

震災後12年を経て

震災から、今月で12年と6カ月が経過。11年1月にさかのぼって運用を開始した、ロータリー希望の風奨

学金も12年が過ぎました。

小生は震災当時、第2540地区（秋田県）のガバナーとして、地区に寄せられた義援金を当プログラムへ全額お預けして役目を終えた気持ちでいましたが、同期ガバナーで第2790地区（千葉県）の織田吉郎氏が当協議会の委員長（11期から会長に名称変更）を引き受けることになり、小生に庶務担当の要請があったことから、引き受けることにしました。しかし、織田氏は委員長就任を前に急逝され、小生が委員長まで継ぐことになりました。その後、重責と感じつつも、何とかその責任を果たせたかなと思っています。

昨年7月、第2790地区パストガバナーの宇佐見透氏に会長職を引き継ぎました。ぜひ、この大切なプログラムを完遂していただきたいと思います。皆さまからのご支援を、引き続き心より願っております。

「ロータリー希望の風奨学金」の概要

この奨学金は、震災後に設立された、ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会によって運営される教育支援プログラムです。概要は以下の通り。

奨学生の条件：

東日本大震災で両親もしくはひとり親を亡くした「遺児」で大学（短期大学を含む）、専門学校に学ぶ者。

奨学金の給付：

入学から卒業まで毎月5万円を継続して給付し、返還を求めない。

申請から登録まで：

被災各県高等学校、遺児家族、本人から、在籍高等学校の推薦状とともに申請を行う。資格審査（書類

確認）の上、遺児には「奨学金給付者名簿登録済み」と「進学後に必要な手続き」を、推薦学校宛てには「給付決定の通知」と「推薦に対するお礼状」を送付する。
※現在、既に大学・専門学校に通学している方からの申請は受け付けておりません。

奨学金給付開始：

大学・専門学校入学と同時に、在学証明書を当協議会に送付してもらい、入学を確認後、奨学金の給付を開始する。

後のフォロー：

奨学生が進級するごとに在学証明書を提出してもらう。留年や停学、退学の報告を受けたとき、または在学証明が更新できないときは給付を停止する。

1) 奨学生の実態報告

22 年 7 月 1 日から 23 年 6 月 30 日までの 1 年間(第 13 期)の奨学生数は 139 人で、第 12 期(168 人)との比率で 83%と減少しました。プログラム開始からの奨学生の総数は 560 人です。

新規奨学生は高校在学時に申請書類を提出し、進学後の在学証明書の提出によって入学が確認できた後、奨学金の給付を開始します。13 期生は 19 人です。2023 年 4 月に進級したことが認められる在学証明書の提出がない奨学生 13 人には給付を停止しています。(資料 1 参照)

(資料 1)

22 - 23 年度 (第 13 期) 給付奨学生の状況

23 年 6 月 30 日現在
(単位:人)

前年度からの継続者	117
新規給付者	19
給付再開者 (注 1)	3
22 - 23 年度内支給者総数	139
22 年 8 月あるいは 23 年 3 月卒業者	34
退学による停止者	0
休学による終了者	1
留年による停止者	0
在学証明書未提出による停止者 (注 2)	13
次年度への継続者	91

注 1) 在学生在で進級が確認できた場合は、給付を再開します。

注 2) 新たな在学証明書が未提出で進級を確認できない場合は、振り込みを停止します。

2) 支援金ならびに奨学金の実績報告

収入の部は、12 期繰越金と支援金、銀行利息の雑収入を合わせて 2 億 9,742 万円となり、12 期(3 億 3,571 万円)との比率で 88.6%と減少しています。うち支援金は 4,132 万円となり、12 期(4,386 万円)比で 94.2%と減少しました。

支出の部は、奨学金が 6,750 万円となり、12 期(7,955 万円)比で 84.9%と減少。経費については通信費(電話代)、感謝状ホルダー、礼状台紙、ウェブ経費などで 13 万円となり、12 期(11 万 6,000 円)比で 112%と増加していますが、経費率では支出の 0.2%でした。

次期繰越金は 2 億 2,979 万円となり、12 期(2 億 5,610 万円)比で 89.7%の減少となりました。(資料 3 参照)

(資料 2) 地区別支援金実績

23 年 6 月 30 日現在 (単位:円)

地区および団体・個人	第 13 期 22 年 7 月～ 23 年 6 月	開始時資金 + 支援金 合計
D-2650* (福井・京都・奈良・滋賀)	17,150,485	313,978,304
D-2580 (東京・沖縄)*	6,953,777	208,856,541
日台ロータリー 親善会議		125,339,917
D-2790 (千葉)*	3,499,530	84,374,977
D-2570 (埼玉西北)*	3,711,029	79,799,392
D-2760 (愛知)*	4,309,718	70,778,212
D-2710 (広島・山口)*	200,000	53,696,688
D-2720 (熊本・大分)*	1,451,270	37,415,569
D-2590 (神奈川)*	600,000	32,942,312
D-2630 (岐阜・三重)*		25,109,625
D-2750 (東京・北マリアナ諸島・グアム・ ミクロネシア・パラオ)		15,911,733
D-2540 (秋田)*	1,102,689	16,500,708
米国・台湾・韓国の 個人・団体	215,000	8,392,013
D-2820 (茨城)	651,000	8,744,746
D-2620 (静岡・山梨)		3,663,271
D-2610 (石川・富山)		3,037,268
D-2550 (栃木)	282,409	3,263,910
D-2690 (岡山・島根・鳥取)	152,120	2,398,834
D-2640 (大阪南部・和歌山)		2,197,021
D-2800 (山形)	30,000	1,942,330
D-3340 (タイ)		1,765,192
D-2670 (愛媛・香川・高知・徳島)		1,300,000
D-2780 (神奈川)	12,000	1,193,000
D-2770 (埼玉南東)	610,000	1,710,000
D-2510 (北海道西部)	30,000	1,080,000
D-2700 (福岡・長崎・佐賀)		712,000
D-9710 (オーストラリア)		700,000
D-2530 (福島)	60,000	484,000
D-2830 (青森)		220,000
D-2730 (鹿児島・宮崎)	100,000	265,000
D-2740 (長崎・佐賀)		75,860
D-3510 (台湾)	100,000	100,000
D-3661 (韓国)	100,000	100,000
計	41,321,027	1,108,048,423

* 印はプログラム開始時からの参加地区です。

3) 今後の見通しについて

開始時の資金と 23 年 6 月 30 日までに寄せられた支援金は 11 億 804 万円になります。第 13 期（22 年 7 月～ 23 年 6 月）に寄せられた支援金は 4,132 万円（12 期比 94.2%）です。支給された奨学金は 6,750 万円（12 期比 84.9%）です。（資料 3 参照）

今後の見通しとしては、目標とする 33 年 3 月までの状況は厳しいものがあります。現在の支援金残高 2 億 2,979 万円に加えて、3 億 8,190 万円が必要と予測されます。（資料 4 参照）

今後、厳しい判断をせざるを得ない状況が訪れるかもしれませんが、私たちは被災直後に芽生えた思いを、最後までつなぎたいと思っています。さらなるご支援をお願いいたします。

4) 皆さまからの声

今年 3 月に専門学校を卒業した、ある奨学生の父親からのお礼状に、次のような言葉がつづられていました。

「あの震災から 12 年という月日がたち、先月、妻の 13 回忌を行いました。何年たっても 3 月 11 日を迎えると、あの日のことを思い出し、込み上げてくるものがあります。娘もこの春、無事に専門学校を卒業し、4 月から仙台市内で社会人としての生活が始まりました。『ロータリー希望の風奨学金』により、これまでたくさんのご支援を頂いたおかげで、娘自身が希望とする職業へと、一歩踏み出すことができました。多大なるご支援を頂きましたこと、心より感謝申し上げます。これまでのお礼の気持ちを伝えたくて、手紙を送らせていただきました。本当にありがとうございました」

また、当会では支援金が振り込まれた際、お礼状や領

(資料 3) 第 13 期収支計算書
(22 年 7 月 1 日～ 23 年 6 月 30 日) (単位：円)

収入の部		
	前期繰越金	256,051,006
	支 援 金	41,321,027
	雑 収 入	53,721
	収 入 合 計	297,425,754
支出の部		
(1) 奨学金	奨 学 金	67,500,000
	振込手数料	880
	小 計	67,500,880
(2) 経 費	設 備 費	0
	通 信 費	56,760
	振込手数料	880
	消 耗 品 費	0
	会 議 費	0
	備 品 費	9,312
	雑 費	63,129
	小 計	130,081
	支 出 合 計	67,630,961
	次期繰越金	229,794,793

収書を届けるため、送金確認書をファクスやメールで事務局宛てに送ってくださるようお願いしていますが、その際、コメントを添えていただくよう願っています。そうしたコメントは毎月、各地区のガバナー事務所へ、「風のたより」としてお届けしています。最後は前年度 1 年間に寄せられた、そうした皆さまからの声の一部を、抜粋してご紹介します。

(資料 4) プログラム開始から終了までの活動実績および予測

奨学生数は開始時の予測値に実績値を加味

期 年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
	'11	'12	'13	'14	'15	'16	'17	'18	'19	'20	'21	'22	'23	'24	'25	'26	'27	'28	'29	'30	'31	'32	'33
奨学生数	35人	80人	143人	161人	172人	176人	175人	176人	185人	194人	201人	168人	136人	118人	114人	111人	106人	107人	107人	107人	80人	53人	26人
	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	予測	予測	予測	予測	予測	予測	予測	予測	予測	予測
奨学金	支給した期間												継続可能期間				募る必要のある期間						
	支給した金額												支援金残高				今後、必要となる金額						
	8億7,685 万円												2億2,979万円				3億8,190 万円						

※管理運営費は少額のため、ここでは含めていません。 ※ 2023 年 6 月 30 日時点 予測



支援者からの声

亀田 和義（第 2550 地区・宇都宮 90 R C）

宇都宮 90 R C のクリスマス家族会で、会員と家族が品物を持ち寄り、オークションを行いました。その時の収益金を今年も贈呈いたします。

中川 正明（第 2570 地区・東松山 R C）

希望の風が絶えないよう微力ながら応援します。

第 2790 地区・船橋東 R C

青少年交換学生を預かったことで、若者支援への思いが強くなりました。今後も支援を約束します。

第 2790 地区・船橋みなと R C

少額ではございますが、毎年ニコニコボックスより寄付させていただいております。

佐藤 利和（第 2820 地区・日立中央 R C）

被災各地を訪問し、改めて津波の破壊力に驚かされました。「希望の風奨学金」を続けていただきたいと思います。少額ではありますが、必要な青少年がいる限り心を込めて支援金をお送りします。

第 2580 地区・東京福生 R C

当クラブ会員が中心となって、希望の風支援コンサートを開きました。そこで寄付を呼びかけ、多くの協力を得ることができました。

富沢みよ子

（第 2580 地区・東京板橋セントラル R C）

昨年の『ロータリーの友』9月号で、「希望の風」の状況を知り、うれしく思いました。両親が宮城県出身ですので、ぜひ協力していきたいと考えています。クラブとしても気仙沼仕事創出プロジェクトを応援しています。

上野 佳子

（第 2580 地区・東京麹町ロータリー衛星クラブ）

これまでは、元米山奨学生として「希望の風」に協力してきましたが、新設されたロータリー衛星クラブの創立会員になりました。これからはロータリアンとして、支援活動が続けていきたいと思ひます。よろしくお願ひします。



奨学生からの声

大学 3 年（女子）

東日本大震災でひとり親を亡くし、本来なら大学進学は難しかったはずですが、奨学金を頂いて大学に通うことができ、自分のやりたいことに一歩ずつ近づいています。コロナ禍でも、たくさんの人に出会えました。本当に感謝しています。

大学 4 年（女子）

皆さまの支援のおかげで大学へ行き、充実した環境で学ぶことができています。今後も将来の夢をかなえるために励みたいと思ひます。

大学 2 年（男子）

私は教員を目指しています。また、剣道部に所属しています。アルバイトはしていますが、それだけでは生活が思うようにいかないことがあります。そのため、毎月のご支援にはとても感謝しています。

大学 3 年（男子）

父が震災で亡くなり、大学進学は諦めようかと考えたこともありましたが、たくさんの支援を頂き、希望する進路を選ぶことができました。今後も感謝を忘れず、勉強に励みたいと思ひます。

大学 4 年（女子）

夢に向かって頑張っているのは、皆さまのおかげです。3.11 を思い出し、苦しい気持ちになることもありますが、支援をしてくださる方、応援してくださる方の存在が、私の力になっています。

連絡先

ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会

〒104-0031

東京都中央区京橋 2-11-8 全医協連会館 1 階

国際ロータリー第 2580 地区ガバナー事務所内

Tel & Fax: 03-5250-2050

E メール: r.kibounokaze@wave.plala.or.jp

支援口座（口座名義）

ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会

千葉銀行 銚子支店 普通 3549340

ロータリー米山記念奨学事業の基礎知識

—— 寄付金・財政編 ——

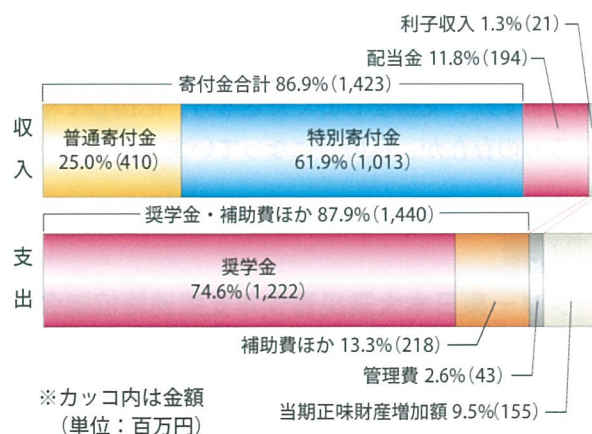
★ 寄付金は、ほぼ全てが奨学金に

2022 - 23 年度の寄付金収入は、14 億2,291 万円(21 - 22 年度 13 億 4,579 万円)と、前年度より増加しました。個人平均寄付額(寄付総額を会員数で割った額)は 1 万 6,960 円(21 - 22 年度 1 万 5,971 円)。

また、個人として特別寄付をした割合は 47.3%と、多くのご支援をいただきました。この中には「恩返し」や「若い世代の応援」という思いを持つ、米山学友からの 1,000 万円を超える高額寄付が 2 件含まれています。皆さまのお気持ちに、心よりお礼申し上げます。

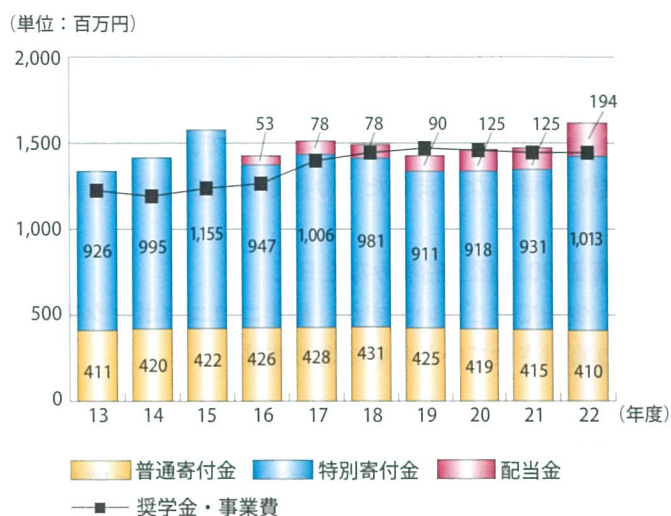
皆さまからの寄付のほとんどは奨学金に活用するほか、奨学生・学友関係費、地区・世話クラブへの補助費、当会事業部門の職員人件費などの“事業費”として使われています。22 - 23 年度の支出のうち、事業費の割合は 87.9%(14 億 4,012 万円)と高く、管理費は 2.6%となっています。来年 4 月からの採用枠は、奨学事業安定積立資産(余剰金の積み立て)を活用しつつ、889 人枠を予定しています。

寄付金の使途(22 - 23 年度決算)



当会では、財政の健全性・透明性確保に十分配慮しています。内部監査に加え、公認会計士による外部監査として、公正な立場から毎月全伝票のチェックを受けています。決算報告と詳細な計算書類は、毎年ウェブサイト上で公開しているほか、9 月下旬までに全クラブへ送付しています。

寄付金と奨学金・事業費推移(13 - 14 ~ 22 - 23 年度)



★ 税額控除が受けられます

当会へのご寄付につきましては、個人の所得税や一部の住民税、法人寄付の場合は、法人税が軽減されます。特別寄付をしてくださった個人・法人には、金額にかかわらず、確定申告用の領収証をお送りします。普通寄付金についても、クラブからの申請と会員氏名のデータ提供があれば、申告用領収証を発行します。

当会は寄付金の「税額控除」適用法人であり、確定申告の際に「所得控除」か「税額控除」のどちらか有利な方を選択することができます。税額控除は、寄付額の約 40%の金額が所得税額から控除されるもので、所得控除よりも控除額が大きくなることがあります。この他、

寄付の種類

当会への寄付金には「普通寄付金」と「特別寄付金」の 2 種類があります。いずれも使い道は同じです。

■ **普通寄付金**：各クラブが決めた金額×会員数分を国内全クラブから納入いただいているもので、安定財源として必要です。2022 年度平均：4,884 円

■ **特別寄付金**：個人、法人、クラブからの任意の寄付金で、金額は自由です。一定金額に達するごとに表彰制度があります。2022 年度平均：1 万 2,076 円

今月の「よねやまだより」は前号に続いて「ロータリー米山記念奨学事業の基礎知識」、その寄付金・財政編です。寄付金の使途は、ご寄付される皆さまにとって最も気になるところ。そのため、前年度の収支決算と寄付金の状況を毎年『ロータリーの友』9月号にて報告しています。また、所得税・法人税などの税制優遇制度、「紺綬褒章」授与申請の条件なども併せてご紹介します。



東京都にお住まいの方は、個人都民税の寄付金控除も併せて受けることができます。

法人からの特別寄付については、一般の寄付金損金算入限度額とは別枠で損金算入でき、これによって、法人税額が軽減されます。確定申告の際は、ぜひこうした寄付のメリットをご活用ください。

★ 紺綬褒章の公益団体として認定されています

当会は、内閣府から「紺綬褒章」の公益団体として認定されています。紺綬褒章とは、公益のために私財を寄付された方に、国から授与される栄典です。その寄付先として内閣府賞勲局から認定を受けている団体は日本全国で243、うち公益財団法人は70団体です（23年6月29日現在）。当会が公益団体認定を受けた18（平成30）年9月12日以降、個人の場合は500万円以上、団体・企業は1,000万円以上をご寄付いただき、定められた条件を満たした場合に、紺綬褒章授与申請の対象となります。あらかじめ申し出てくださった場合には、分納による寄付も可能です（分納期限に制限はありません）。お問い合わせは当会事務局（担当・大庭）まで。

★ 奨学生数は寄付額と連動しています

米山奨学生の採用数は、ほぼ寄付額で決まります。全体の寄付が増えれば全国の採用数が増えます。地区割当

数は寄付実績から四つの要素、①年間寄付総額：50%、②個人平均寄付額：30%、③特別寄付者割合：10%、④有資格者数（地区内で対象となる留学生数）：10%の対全国比で算出します。つまり、これらの要素が他地区より増えれば、その地区の採用枠が増えます。

中でも「個人平均寄付額」は、地区の規模に左右されることなく、寄付増進の成果が反映される指標の一つです。1人でも多くの奨学生を受け入れるために、全国各地で寄付増進の取り組みが積極的に行われています。

★ 変わらぬご支援をお願いします

ロータリー米山記念奨学事業は、国際ロータリーに認められた日本の全地区による多地区合同活動です。二度と戦争の悲劇を繰り返さないために、国際親善と世界平和に寄与したい……という、事業設立時のロータリアンたちの強い願いを受け継ぐ事業です。日本に学びにきた外国人留学生との心のつながりを世界平和の礎とすべく、今後も皆さまのご支援をよろしくお願いいたします。

ロータリー米山記念奨学会事務局

米山記念奨学事業、「よねやまだより」についてのご意見・お問い合わせは、（公財）米山記念奨学会まで。

Tel. 03-3434-8681 Fax. 03-3578-8281

Eメール：mail@rotary-yoneyama.or.jp

ウェブサイト：www.rotary-yoneyama.or.jp

米山功労者表彰 新表彰品のご案内

第5回米山功労者マルチプルの表彰品として、今年7月1日から新たなピンバッジが加わりました。累計寄付額50万円に達した方が対象になり、感謝状に、銀色のピンバッジが添えられます。

従来は、累計寄付額10万円ごとの感謝状に加え、表彰品として第10回米山功労者メジャードナー（累計100万円）に達した方にはピンバッジ（金色、中央にルビー付き）、第20回は同（金色、エメラルド付き）、第30回は同（金色、ダイヤモンド付き）、第40回はクリスタルの盾を贈呈。第40回以降は100万円ごとに同じく盾を贈っています。いずれもご協力の節目に対する、

感謝の証しです。今後ともご寄付へご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

【新表彰品】※累計寄付額50万円達成時のみ。さかのぼっての贈呈制度はなく、ご寛容のほどお願いいたします。



- ・色は銀色
- ・従来のピンバッジと同じ形で、中央部分の石はなし
- ・プラケース入り

People of action around the globe

世界中で活躍する「世界を変える行動人」

By BRAD WEBBER

『ROTARY』9月号から



イギリス

4月にニュートン・アボット・ロータリークラブ(RC)はファイアウオーク・チャリティー・イベントを主催。太鼓が鳴り響く中50人以上が参加したこのイベントでは、スポンサーを通じて1万1,000ドル(約160万円)以上が集まりました。クラブは、イベントに先駆け、火渡りのプロ

の協力を得て、恐怖心を打ち砕くための心理学セミナーを実施。元クラブ会長のフィル・ミリチャップさんによると、火渡りの秘訣は、自分をコントロールして、素早く歩くことだそうです。ミリチャップさんと2022-23年度のクラブ会長のジェレミー・ニューカムさんも実際にこの火渡りに挑戦。「大切なのは、もし転んだら、とにかく素早く起き上がることです」

約 480 ~ 538 度

火渡りに使う石炭に適切な温度

インド

リサイクルごみ収集場や海辺からペットボトルを回収し、プラスチックを小さなチップに加工してリサイクル業者に販売するNPO法人インディア・ユース・フォー・ソサエティーとパートナーシップを結び、ベンガル湾沿いのヴィシャカパトナムで、ロータリー会員が革新的なプラスチックリサイクルと若者雇用のプロジェクトを開始しました。このNPO法人の目標は自立運営。インドのレイク・ディストリクト・モイナバードRCとアメリカ・イリノイ州ネイバービル・サンライズRCが提唱するグローバル補助金と、アメリカと

他のインドのクラブからの寄付約12万ドル(約1,700万円)の支援を受け、工場の規模を拡大。若者が8人ほど働いていますが、最終的には最大25人が働けるようになります。このプロジェクトは高い評価を受け、アメリカ環境技術者科学アカデミーからも賞を授与されました。元環境技術者でネイバービルRC会員であるプラカサム・タタさんは、「先端科学の成果と提案を生かして、プロジェクトを強化したかった。最終的に、大賞を受賞できました」と話します。



450 年

ペットボトルが分解するまでの推定時間



カナダ

16% 社会的孤立を経験していると回答したカナダの高齢者の割合

「コロナ禍以前から、私たちは高齢者が住む家を訪れるたびに、彼らが外出することの必要性を感じていました」と話すのは、コーンウォール・サンライズRC会員でバストガバナーのエリザベス・ミラーさん。新型コロナウイルスの世界的流行によって高齢者たちが孤立しないよう、同クラブはコーンウォールRCや自治体と協力し、お年寄りのためにセント・ローレンス川沿いを人力車で走る、シニア・オン・ホイールプロジェクトを開始。「この人力車は主に、1人では美しい景色を楽しむことができない高齢者に使ってもらっています。人力車のルートは自転車道をたどって、観光スポットで停車します。昨年は、累計約480kmを走行しました」とミラーさん。コーンウォール・サンライズRCは、このプロジェクトに3,000ドル（約40万円）を使っています。

アメリカ

約3,500種の動植物が生息するフロリダ州。その大西洋岸にある、インディアン・リバー・ラグーンを活動地域とする第6970地区とニュー・スミーナ・ビーチRC、そしてエッジウォーターRCは1月、ニュー・スミーナ・ビーチにある海洋ディスカバリーセンターに潮だまりをつくり、カブトガニやヒトデ、海カタツムリなど小さな海洋生物を泳がせて展示しました。「海洋生物が間近で見られる機会はとても貴重です。インディアン・リバー・ラグーンについて知ってもらえる、新たな方法を提示できて、とてもうれしいです」と話すのは、同センター所長のチャド・トラクサルさん。この展示には、地区補助金から2万ドル（約300万円）、ニュー・スミーナ・ビーチRCが1万ドル（約150万円）、エッジウォーターRCが5,000ドル（約70万円）を提供しました。



98種 アメリカの海域で絶滅が危惧される海洋種

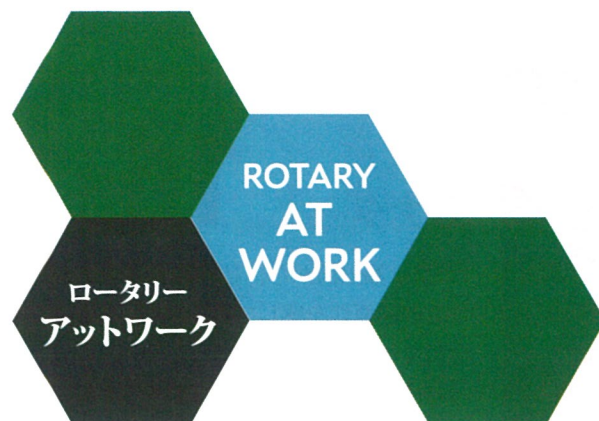
5人に3人

貧困状態に置かれている15歳未満のベリーズの子どもたちの割合



ベリーズ

2014年以来、フロリダ州のセミノールレイクRCの会員は、学校の遊び場の建設や教育支援、衣類の提供、健康診断など、子どもの福祉に焦点を置いた奉仕活動を行うため、ベリーズを訪れてきました。3年前、同クラブとベリーズのベルモパンRCがパートナーシップを開始。2月、ベリーズに七つ目の公園の建設を支援した他、洗面道具やリュックサックなどと一緒に、1,500着の衣服を提供しました。また、フロリダのロータリー会員が5月にベルモパンRCによる車いす寄贈プロジェクトのために、新たに30台の車いすを提供しました。



アートプロジェクト in YABITSU

有田 R C

第 2640 地区・和歌山県

有田市の^{やびつ}矢櫃地区は^{めいび}風光明媚で、ヨーロッパの港町を思わせるような所です。1960 年ごろまでは人気の観光地でしたが、その後、人口減少が進みました。その理由の一つは、道が狭く急勾配のため、車が走れないという点でしょう。しかし、それが故に自然が残され、近年、その美しい自然を求め、少しずつですが移住者も増えています。

当クラブでは、この地域の発展に貢献しようと、5 月 21 日に「アートプロジェクト in YABITSU」を開催しました。場所は矢櫃港の真正面で、移住してマリンスポーツのスクールを営む方のボード保管用倉庫。その壁面に、京都から移住してきた二人組の若手アーティストに作品をペイントしてもらいました。

当日はそのメインアートのお披露目の他、地域の子ども

たちや観光客ら約 60 人が参加し、まだ何も描かれていない壁面に、海の生き物たちを描いてもらいました。作品が海の環境保護につながることを願いつつ、思い思いに筆を走らせる参加者たち。約 2 時間半で、倉庫はカラフルな生き物でいっぱいになりました。なかなかの出来栄で、インスタ映えは間違いなし。SNS（会員制交流サイト）で発信をしてもらえれば、新たな撮影スポットとして多くの観光客を呼び込むことになりそうだ、と期待も膨らみました。一度訪れてもらえたら、素晴らしい自然と海の幸に魅了され、移住へとつながるかもしれません。

作業後は交流も兼ねて、バーベキューを楽しみました。コロナ禍も影響したのか、バーベキューを経験したことのない子どもが多くて驚きました。数年ぶりのマスク無しの活動に「やっとこんな日が戻ってきた……」と感激もしたプロジェクトの一日でした。





日本語でつながる世界

仙台青葉R C

第 2520 地区・宮城県

コロナ禍以降母国へ帰れず、仙台市内で学んでいる外国籍の子どもたちを励まそうと、5月13日、「日本語でつながる世界」と銘打って野外パーティーを開催。市内の小学校やインターナショナルスクールで学ぶ児童36人とその保護者を招待しました。当日は会員OBが運営する「いずみの里ファーム」で、レクリエーションとして輪投げや玉入れ、綱引きなどで競い合いました。また、バーベキューに加え、郷土食の芋煮汁、カレーライスを提供。食後はメロンなどのデザートを楽しみ、全員大満足でした。

郷土の偉人・塙保己一の看板を駅前に

本庄R C

第 2570 地区・埼玉県

クラブ創立60周年を記念し、JR本庄駅南口に郷土の偉人で盲目の国学者・はなわほきいち塙保己一（1746～1821）の看板を設置。5月16日に吉田信解本庄市長の出席を得て、除幕式を開きました。「次なる世代へバトンタッチ」を合言葉に展開した記念事業の一つ。地元ケーブルテレビ局でも報道され、ロータリーの公共イメージ向上に貢献しました。



駅の待合室に文庫を設置

柴田R C

第 2520 地区・宮城県

5月25日、創立60周年の記念事業として、柴田郡柴田町内にあるJR船岡駅とJR槻木駅の待合室に本棚を設置。「しばたロータリー文庫」と名付け、小説やエッセー、絵本、漫画、ビジネス書など約400冊を寄贈しました。

書籍は新刊や古本を購入した他、寄付も受け付けました。自由に持ち出して、通勤通学の車内で読んでもらったり、本を通じての交流が生まれたりすることを期待しています。クラブでは今後も、図書の充実を図っていきます。

G7のロゴオブジェ 被爆樹木で平和の訴え

広島東南R C

第 2710 地区・広島県

1945年の原爆投下を生き抜いた被爆樹木を通し、原爆の実相を後世に伝えようと、クラブでは説明板の設置や木の状態の確認など、さまざまな活動を展開してきました。

今年5月19～21日、当地でG7広島サミットが開催されましたが、会期中展示されたサミットのロゴのオブジェの一つに、被爆樹木が材料として使われました。

その木は樹勢が衰え、回復を試みたものの枯死、昨年伐採されたムクノキです。クラブではこの切り株にも説明板を作って設置。今年4月に市に寄贈しました。

サミットで使われたのは伐採後の木材であり、枯死してもなお、被爆地・広島から平和のメッセージを発信してくれました。



「my さくら」の手入れ再開

三次中央RC

第 2710 地区・広島県

5月22日、4年ぶりに、三次きんさいスタジアムの外野遊歩道に植えた65本の桜の手入れを行いました。桜は2009年の球場の新設を記念し、オーナーを募って植樹したものです。野球ファンだけでなく、一般市民にも球場に親んでもらおうと、桜の木には名前とそれぞれの思いを記したプレートを付け、「my さくら」として市民と一緒に毎年手入れをしてきました。今回は会員を含め55人が参加。木は高さ7～8mに育っており、今後も市民と共に見守りを続けていければと願っています。



足尾銅山跡地で 春の植樹デーに参加

佐野RC

第 2550 地区・栃木県

4月23日、地域のNPO法人・足尾に緑を育てる会が主催する「第27回春の植樹デー」に、当クラブが提唱する佐野日本大学高校さくらIACの会員と一緒に参加しました。足尾銅山跡の荒廃地を緑化しようという取り組みで、新型コロナの影響を受け、4年ぶりの実施でした。

行きの車中では佐野ゆかりの偉人、環境問題の先駆者でもある田中正造(1841～1913)と足尾銅山に関する講義、足尾出身の会員による町の歴史解説もあり、有意義な一日となりました。

ハリスゆかりの月桂樹周辺を清掃

高崎北RC／高崎シンフォニーRC

第 2840 地区・群馬県

高崎北RCと高崎シンフォニーRCは5月28日、合同で清掃奉仕活動を行いました。場所は高崎中央公民館の中庭で、ここにはロータリーの創始者ポール・ハリスゆかりの月桂樹があります。

1935(昭和10)年にハリスが初来日した際、東京の帝国ホテルに月桂樹を記念植樹しました。68(昭和43)年のホテル改築の際、移植を試みましたが、樹勢は衰えていましたが、ロータリーソング「手に手つないで」の作詞で知られる東京RCの矢野一郎氏の尽力で、数本の接ぎ木に成功しました。87(昭和62)年、当地区の桐生RCが創立35周年の記念として、再生された月桂樹の枝をもらい受け、例会場の桐生倶楽部へ移植。さらに2001(平成13)年に新世紀を記念して、高崎市内6RCにより、高崎中央公民館の中庭に移植されたのが、今回、その周囲を清掃した月桂樹4世となります。

当日は両クラブで50人を超える会員が集まり、たまたま高崎北RCの広瀬正史会員が住職を務める少林山達磨寺に、職業体験で来ていた高崎市立豊岡中学校の生徒も一緒に清掃を手伝いました。

なお、月桂樹1世からはペーパーナイフ、木づち、茶杓ちやくが作られ、茶杓は矢野氏により「春栗鼠ハリス」と名付けられたそうです。



関門海峡をまたぎ 6 クラブ合同清掃

門司西 R C

第 2700 地区・福岡県

当クラブでは毎年、北九州市門司区での関門海峡沿いの清掃活動を行っています。しかし今回は、第 2710 地区、山口県下関市の 5 クラブ（下関 R C、下関中央 R C、下関東 R C、下関北 R C、下関西 R C）と、6 月 4 日に地区と海峡をまたいで合同の清掃活動を行いました。

宮本武蔵と佐々木小次郎の決闘で名高い下関市の巖流島（船島）は、海外からの訪問も含め多くの観光客でにぎわいます。一方、こちらも明治初期に開港した門司港を中心に、昭和初期にかけて建築された趣ある建物が残され、“門司港レトロ”として人気の観光地となっています。

関門海峡に接するこれら両観光地をきれいにしようと、北九州市側、下関市側と二手に分かれて清掃開始。北九州市側では島を望む海岸沿いの道路を、当クラブ会員と地元のリーターアクター、インターアクターの他、地域の 10 団体も含め計 115 人が参加。下関市側は 5 クラブの会員と元会員、米山奨学生の計 105 人が巖流島に渡り、ゴールデンウィーク後に残されていたごみもピックアップしました。天候にも恵まれ、総勢 220 人が約 3 時間にわたり清掃を続けました。新型コロナ感染予防の規制が緩和され

たこともあって、一緒に心地よい汗をかくことができました。



海岸清掃ボランティアに参加して

宇和島 R C

第 2670 地区・愛媛県

5 月 28 日、宇和島市津島町平井地区で開かれた、宇和海地区漁業幹部協議会主催の海岸清掃に、会員とその家族計 10 人で参加しました。午前中の約 1 時間半の清掃でしたが、漂着ごみの多さに驚き、海洋ごみ対策の重要性を再認識しました。今回の経験を踏まえ、今後は宇和島 R C でも定期的に海岸清掃を行っていく予定です。



受刑者にも安らぎを

八戸西 R C

第 2830 地区・青森県

当クラブでは 6 月 17 日、社会奉仕活動として「青森刑務所緑花事業」を実施。会員 20 人で、色とりどりの花を、刑務所内の花壇に植える作業を行いました。受刑者や刑務所員に心の安らぎを提供し、明るい雰囲気を出し出すこと、受刑者の心理的な健康や刑務所内の環境が今よりも良くなることが目的。受刑者の更生への一助になればと願っています。

在住外国人の交流会でピロリ菌検査

志布志みなと R C

第 2730 地区・鹿児島県

志布志市とその近郊は近年、人口減少により労働人口が不足し、人手不足解消のため、外国人労働者に頼る企業が増えています。今は市内を歩けば、外国人と必ず出会うほど。そうした外国人たちは、個々には SNS（会員制交流サイト）を通じてつながりがあるようですが、コロナ禍により、表立った交流の機会を持っていないでいる、とのこと。そこで、当クラブがそうした機会を提供しようと、6月4日、地域に暮らす外国人の交流会を開きました。

この日は同時に、無料のピロリ菌検査も行いました。ピロリ菌は胃の粘膜にすみ、放置しておくとも慢性的な炎症の他、潰瘍やがんを引き起こすとされています。医師である会員から「慣れない異国で働き、ストレスで胃炎を発症して病院で受診する人の中に、ピロリ菌の感染者が多く見られる。クラブで検査はできないか？」という提案があったのを受け、より働きやすく、生活しやすい環境を整えることが、ひいては新たな人の流入や地域の活性化につながればと期待し、実行に移しました。

参加者は尿を用いた検査に戸惑っていたようですが、採尿後、待合室にいる間のひそひそ話が、いつの間にか大き

な輪となり、交流に発展していきました。その後はみんなでバーベキュー。食後に結果を説明し、さらなる検査が必要な人には医療機関への依頼書を手渡しました。景品もプレゼントし、交流会は終了。笑顔の参加者に接し、準備の苦労が報われました。交流会は今後も継続し、全ての人が楽しく安心して働けるよう支援していきたいと思います。



元サッカー日本代表の講演会を開催

岩槻 R C

第 2770 地区・埼玉県

クラブ創立 60 周年を祝い、5 月 20 日にさいたま市で、記念例会を開催しました。岩槻高校 I A C との合同企画として、第 1 部は当クラブと同 I A C の活動報告。第 2 部は、元サッカー日本代表の前園真聖氏の記念講演「サッカーから学んだ人生～無限の可能性をもつ子供たちへ～」を一般公開しました。60 周年を迎えたのを機に、これからも誇りと謙虚さを忘れず、地域に根差した奉仕活動を続けていこうと、会員一同、気持ちを新たにしました。



30 回目の中学生軟式野球大会

川俣 R C

第 2530 地区・福島県

「第 30 回中学生軟式野球大会」を、5 月 20 ～ 21 日に開催しました。30 年前、会員の子息が野球部に所属したのをきっかけに、野球の盛んだった当地での選手たちの支援と、青少年の健全育成を目的に発案した大会。以降地域に定着し、県の中学校体育大会の前哨戦として喜ばれ、毎年 10 チームほどが参加しています。野球人口は年々減少していましたが、今年はワールドベースボールクラシックの日本チーム優勝などの影響で、各校とも入部者数が増えているそうです。

選手たちのはつらつとしたプレーに感動した 2 日間。今後も継続を予定しています。





4年ぶりに街頭募金

福井西 R C

第 2650 地区・福井県

5月20日、坂井市のショッピングセンター前で、地元ボーイスカウトのメンバーと、ポリオ根絶街頭募金活動を行いました。コロナ禍の影響を受け、4年ぶりの活動で、当クラブがお世話する米山奨学生カレンさんも参加。懸命に呼びかけた結果、8万1,119円が集まり、地区を通じてロータリー財団に寄付しました。活動は地元テレビ局や新聞で紹介され、ロータリーの公共イメージ向上とポリオ（小児まひ）への理解促進につながりました。

盲導犬オンステージ & 高校生フラダンス

第 2530 地区いわき分区

福島県

いわき平東 R C の恒例行事「盲導犬育成支援募金」の規模を拡大し、5月28日にいわき分区のクラブが合同で実施。（公財）日本盲導犬協会仙台訓練センターの担当者と盲導犬の P R 犬を招き、盲導犬を取り巻く現状を市民に訴えました。また、いわき市はフラダンスが盛んで、「日本のフラの聖地」とも称されます。そこで3校の高校生フラチームに出演を依頼し、踊りを披露してもらいました。夏には当地で「全国フラガールズ甲子園」が開かれることもあり、今回の舞台披露が本番へとつながればと期待しています。



復興花火&生ライブで地域貢献

鋸南 R C

第 2790 地区・千葉県

5月20日、安房郡鋸南町^{きょなんまち}の活性化と発展を願って「2023 鋸南町見返り復興花火&生ライブ」を主催しました。

鋸南町では、房州石^{ぼうしゅういし}の産地として知られた鋸山を、山にまたがる富津市と一緒に「天空の岩山が生んだ信仰と産業 房州石の山・名勝地鋸山は自然と歴史のミュージアム」のタイトルで文化庁の日本遺産に申請。審査を経て、2021年7月、遺産候補地域に認定されました。鋸山は昔から大切にされてきた宝の山であり、最終認定されれば町の発展につながると考えています。当地は19年9月の房総半島台風で約7割の住宅が被害を受け、その後、生活の再建ができずにいる人などがまだまだいます。

そこで、日本遺産認定への応援と、少しでも町が元気になるよう、花火を打ち上げることにしました。同時に、アマチュア音楽愛好家と社会の橋渡しに努める N P O 法人ひこうき雲の協力を得て、ライブ演奏も提供できました。

天候にも恵まれ、多くの来場者があり、感謝の言葉を頂きました。事業は地元紙を中心に多くのメディアでも報道されました。「復興」とは、モノが直るだけでなく、心も戻ってくるのだと、われわれクラブは考えています。少しの

時間でしたが、町の皆さんはストレスを忘れ、笑顔で過ごせたのではないのでしょうか。今後とも、地域に貢献するクラブでありたいと思っています。



着実な引き継ぎで50年

創立：1973年9月21日 会員数：7人
例会日：第1・2月曜日
19:30～21:00（ハイブリッド形式）
スポンサークラブ：静岡RC



静岡大学教育学部附属特別支援学校PTA秋祭り出展事業。静岡ローターアクトクラブ（RAC）の目玉となる活動です。静岡ロータリークラブ（RC）やインターアクトクラブも一緒に行う継続事業で、企画から運営まで、地域の人などを巻き込みながら進めています。これまで静岡RCが主催していましたが、数年の準備期間を経て、静岡RAC結成50周年を迎える2023～24年度から当クラブが主催することになりました。

POINT

他クラブとの交流が盛ん

ローターアクトクラブは、他クラブとの関わりに積極的で、当クラブもオンライン合同例会などを通して地区やクラブを越えた交流をしています。

そんな当クラブの課題は、①学生会員がいない、②クラブ運営を含めたロータリーの知識不足、③企画・実践力不足、です。当クラブには、奉仕活動に興味があって入会した会員、友達に誘われるまま入会した会員、仕事

関係で入会した会員など、さまざまな背景を持つ会員がいます。平均在籍年数が2～3年と入れ替わりが激しく、だいたい30歳でクラブを辞めていくため、コロナ禍前の活発な活動を体験している会員がごくわずか、という状況にも追い込まれていました。が、課題に対しては、活動の記録や引き継ぎを着実に行うことで、少人数ながらも奉仕活動を企画・実行できています。

これからもロータリアンから指導を頂いたり、セミナーなどに積極的に出席したりすることで、より一層ローターアクトの活動に力を入れていきたいと思っています。

Let's Collaborate

クラブ連絡先：
rid2620.shizuoka.rac.0921@gmail.com
フェイスブック：www.facebook.com/shizuokarac2620

あなたの地域で活躍するローターアクトクラブの取り組みを、編集部 hensyu@rotary-no-tomo.jp までお知らせください。

NEW GENERATION

——— ニュージェネレーション

縁あってロータリーに触れた若者たち。彼らはいま、何を思い、どんなことに挑戦しているのでしょうか。

これ以上ない幸運

ローターアクター 山本 ^{たつき} 竜輝

私がロータリーファミリーになったきっかけは、高校時代に評価向上を狙ってインターアクトクラブに入ったことでした。そこから私の人生は一変。学校近くの子育て支援センターのお手伝いでは、クラブの先輩たちが私を優しくサポートしてくれ、センターの方々からは感謝されました。卒業まで情性で参加するつもりだった自分が、とても恥ずかしくなりました。それからの3年間はあっという間。毎日活動に参加し、休日には年次大会などの行事、RYLAセミナーにも参加するうちに、いつの間にか部長になっていました。奉仕について普段から考えるようになり、対話の重要性を知りました。自分の本当にやりたいことも見つかり、高校卒業後は設計デザインの道を選択。神戸RACに入会し、19歳の頃にはRYLA主催の高校生向けスタディーツアーにカウ

セラーとして参加するまでになりました。

今は念願の設計エンジニアとして働いており、夢がかないました。ロータリーファミリーになったことがきっかけで、私は人生に誇りを持てるようになりました。私がロータリーの一員になれたのは、これ以上ない幸運だと思っています。次は自分が経験したことを、後輩が体験できる場をつくりたいと考えています。それを実現すべく、今年度は地区代表を務めます。先輩方、そして自分たちがつないできた研さんのバトンを、必ず後につないでいきます。



三田松聖高校 IAC 元会員。神戸RAC 会員。第2680地区2023-24年度地区ローターアクター代表。第2680地区第42回RYLAセミナー参加。趣味はショッピング、カラオケ、絵を描くこと、散歩。

コロナ禍の外国で見たものは？

ローテックス 三上 ^{あや} 亜彩



私は2019-20年度、青少年交換学生としてアメリカのサウスカロライナ州で1年間を過ごしました。アメリカ生活も後半に差しかかる頃、新型コロナウイルス感染症が世界的に流行。非常事態を外国で過ごすというまれな経験が、平和に対する私の考

えを大きく変えました。この頃、ウイルス起源に関連してアジア人への差別が起こっているニュースを見たことや、黒人が警官に殺されたことに端を発する「Black Lives Matter」運動など、人種問題について考えさせられる機会が多くありました。こうした社会問題に触れた

ことで、進学先の大学でも自分の思い描く平和実現のために、より真剣に学ぶようになりました。

ロシアのウクライナ侵攻後、平和について学ぶ者として何か行動したいと思い、友人とあるプロジェクトに着手。学食でロシアとウクライナの料理を提供し、まずは興味を持ってもらおうとしたのです。目に見える成果はありませんでしたが、同じ志を抱く人と何かしらの行動を起こせたことは、大学生活の中でも、特に大きな出来事となりました。同時に、自分たちの無力さを実感する機会にもなりました。

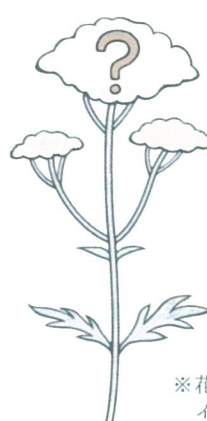
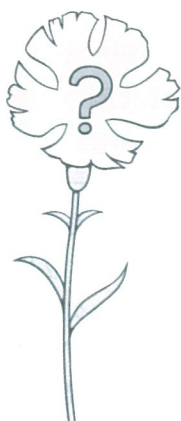
日本の大学に通っていた私も、8月から約4カ月間、アメリカの地で留学生となります。今回の留学では積極性を大切にしつつ、以前より向上しているはずの英語力で、さまざまなトピックについて世界中の学生と議論できることを楽しみにしています。

千葉県勝浦市出身。千葉市在住。神田外語大学グローバル・リベラルアーツ学部3年。2019-20年度第2790地区青少年交換学生としてアメリカ・サウスカロライナ州へ派遣。趣味は旅行。

●皆さんの周りの若い人をご紹介ください！ ロータリーのプログラムに参加したことのある10～30代までの若者（現役、学友どちらも可）を『友』編集部にご推薦ください。hensyu@rotary-no-tomo.jp

4種類の花

出題：小野寺 紳
作画：ライトマン



※花のイラストはイメージです

ここに不思議な文が4つあります。この文の何文字かを消して順に読むと、
()で説明している花の名前になります。それは何でしょうか？
うまく4種類の花を咲かせてください。

- ① コドモトスモウスル (春じゃないのに咲く桜？ 4文字)
- ② ナンデモショウコサ (秋の七草。4文字)
- ③ キンリンノドジョウ (名前に竜が登場。4文字)
- ④ オカミノナマエシル (漢方の利尿剤にも使われる。5文字)

①				
②				
③				
答え ④				

おなじみのデザイン！

これで『友』電子版もスラスラ読める



毎月10人に
三菱鉛筆 uni タッチペンを
プレゼント!!

◆パズル de ロータリー応募方法◆ 郵送での応募は郵便はがきに①「9月号の答え」②名前 ③所属クラブ ④今月号で印象に残った記事とその感想をお書き添えの上、〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4 階 (一社) ロータリーの友事務所P 係までお送りください。④に関する回答は、「声」欄 (縦組み) に転載させていただくことがあります。会員以外のご応募も大歓迎です。

WEB 応募は下記のURL、または右の2次元コードから。
rotary-no-tomo.jp/puzzle.php



◆締め切り◆ 2023年10月10日 (火) 必着 (当選発表は12月号)

●パズル de ロータリー (6月号) の答えと当選者は、横組み P39 に掲載しています。

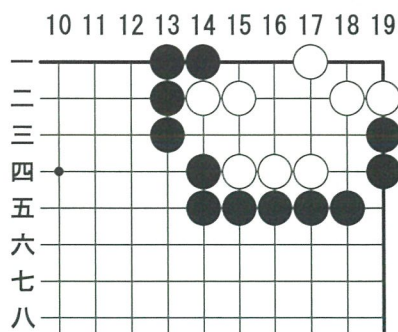
詰め碁



出題 日本棋院

問題 黒先
急所を突いた後の攻め方も重要です。
(5分で初段)

●詰め碁の解答は、横組み P39 に掲載しています。
(※詰め碁にはプレゼントはありません)





*アメリカ・エバンストンは、国際ロータリー（R I）世界本部の所在地です

国際ロータリー理事会の決定事項 2023年5月・7月

2022 - 23 年度 R I 理事会は、2023 年 5 月 25 日に会合を開き、6 の委員会報告を確認し、28 の決定を行いました。2023 - 24 年度理事会は、2023 年 6 月 2 日に会合を開き、7 月 1 日の就任を前にさまざまな運営上の決定を採択しました。

管理運営関連

理事会は、

- ロータリー研究会の学習行事としての全体的な効果を高め、地元のロータリアンのニーズに応えるために地域的な柔軟性を持たせるため、ロータリー研究会に関する方針にいくつかの修正を加えました。
- R I 会長指名委員会により特定された会長候補者の上位 6 名に、ワン・ロータリー・センターで直接面接を受けるための旅費が支給されることに同意しました。
- 会員の 30% 以上がロータリーの雑誌を購読していないクラブを「不適合」クラブに含めるよう方針を改正しました。
- 『Rotary』誌の購読料を 1 部に付き 0.50 米ドル値上げすることを承認しました；
- ロータリーの認知度と理解を高めるには一貫したブランドメッセージとビジュアルアイデンティティが重要であることを認識し、
- クラブ会長、地区ガバナー、公共イメージコーディネーターのためのロータリー研修の一環として、「ビジュアルアイデンティティ」を取り入れるよう促しました。
- ロータリー公共イメージコーディネーターと地区ガバナーが、各地区／地域におけるブランドの忠実

性を維持する責務と説明責任を負うことに同意しました。

- クラブリーダーによるブランド擁護の文化を奨励しました。
- ロータリークラブのリーダーによるブランドコンプライアンスの説明責任を助長するため、ロータリークラブ・セントラルの目標設定・確認センターに、ロータリーのイメージとブランドコンプライアンスの目標を追加しました。
- ブランドガイドラインを遵守しているクラブ（またはロータリー関連組織）のみをロータリーのメディアで紹介することを要請しました。
- すべてのロータリー行事でブランドガイドラインが遵守されるようにすることに同意し、このブランドコンプライアンスを徹底させるよう事務総長に要請しました。

クラブ・地区関連

理事会は、

- ベラルーシのクラブを無地区のクラブとし、「追加支援地区」の立場を第 2232 地区（ウクライナ）に拡大しました。
- 地区全体で「入会候補者」説明会を開催し、新会員のためのオリエンテーションを行うよう地区に奨励しました。

会合関連

理事会は、

- 審議会に提出される立法案がローターアクトに与える影響を考慮するよう、2025 年審議会代表議員に呼びかけました。

財務関連

理事会は、

- 2023 - 24 年度予算として、収入総額 125,346,000 米ドル、支出総額 128,073,000 米ドル、予備金 2,895,000 米ドルを承認しました。
- 2023 - 24 年度ロータリー財団プログラム予算に、用途が指定されていない寄付から 123,952,000 ドルの使用を承認しました。
- 2024 - 26 年度のポリオプラス・

コミュニケーション支出計画を承認しました（総額 200 万ドルとし、このうち 50% はロータリー財団に配分されます）。

2023 - 24 年度理事会の最初の会合での決定

理事会は、

- パット・メリーウェザー - アルジェシ理事を 2023 - 24 年度 R I 副会長として承認しました。
- ドリュウ・ケスラー理事を 2023 - 24 年度 R I 財務長として承認しました。
- 理事会は、第 1A、3、14、18、22、29、32、34 ゾーンが 2023 - 24 年度に委員会を選出し、2026 年 7 月 1 日から理事を務める R I 理事を指名することに同意しました。
- 2024 - 25 年度の R I とロータリー財団の年次目標を以下の通り採択しました：

優先事項 1「より大きなインパクトをもたらす」の目標

1. ポリオを根絶し、ロータリーの役割を強調し、ポリオのない世界のための計画を立てる。
 2. ロータリー財団への寄付全般を増やし、2025 年までに 20 億 2,500 万ドルの恒久基金を築く。
 3. クラブ、地区、国際レベルで、地域社会の調査およびプロジェクトとプログラムの測定を奨励する。
- 優先事項 2「参加者の基盤を広げる」の目標

4. クラブとロータリーファミリーの多様性、公平さ、インクルージョンを育むための活動を推進する。
 5. 既存の関係を強化し、ロータリーの行動計画に沿った新たなパートナーシップを築く。
 6. 革新的なクラブと新しい参加経路を確立し、発展させる。
 7. 地元と海外の地域社会におけるロータリーと会員のインパクトに対する認識と理解を高める。
- 優先事項 3「参加者の積極的なかわりを促す」の目標
8. 会員のニーズに応え、会員維持

率を高めるためにクラブを支える
会員参加のためのツールを充実さ
せる。

9. 参加者、特にロータリークラブ
とローターアクトクラブ間の協力
とつながりを強化する。

10. 職業上のつながりを育み、
リーダーシップスキルを養うため
にロータリーを通じて提供される
機会を紹介する。

優先事項4「適応力を高める」の目標

11. より大きな協力と運営効率を促
進するための革新的なアプローチ
を試行することにより、地域の適
応力を支える。

12. ロータリーのリーダーシップと
ガバナンスにおいて、多様性、公平
さ、インクルージョンを支援する。

国際ロータリー理事会の決定事項 2023年4月

2022－23年度R I 理事会は、2023
年4月10～12日にバーチャル会
合を開き、6の委員会報告を確認し、
37の決定を行いました。

管理運営関連

理事会は、

- 新しい「会員の行動規範」を承認
し、これまでロータリー章典に記載
されてきたさまざまな行動規範を見
直し、統合しました。

クラブ・地区関連

理事会は、

- R I 準備金から2023－24年度を
通じて第8ゾーンの地域化の試験
的取り組みに資金提供することに同
意し、さらに、年次評価を条件とし、
2025－26年度にも資金を提供す
ることを原則として同意しました。
また、事務総長にR I と第8ゾーンの
地域カウンスルとの間の覚書（M
O U）について交渉するよう要請し
ました。
- R I 準備金からグレート・ブリテン
& アイルランドの地域化の試験的
取り組みに資金提供することに同意し
2023年10月の理事会会合にて進
捗を報告するよう要請しました。

- 2022年規定審議会によって承認さ
れた地域化の試験的取り組みの一環
として、グレートブリテン&アイル
ランドの地区カウンスルがすべての
必要な立法・ガバナンスの事柄を扱
うことを条件に、グレートブリテン
& アイルランドの地区大会を義務と
しないことに同意しました。
- バングラデシュ、ブータン、インド、
モルジブ、ネパール、パキスタン、
フィリピン、スリランカの全地区の
ための地区選挙に関する試験的取り
組みを2026年6月30日まで延長
しました。

プログラム・表彰関連

理事会は、

- 管理委員会の要請により、また、
ロータリー財団細則に従って、新し
いロータリー財団プログラムの設立
を承認しました。企業の社会的責
任（CSR）／コーポレート・ファ
ンディング・グラント（Corporate-
Funded Grants）；
- 特定のR I の取り組みとリソースが
ロータリーの行動計画に沿っている
かどうかの継続的評価の中で、事務
総長に対し、変更管理活動と既存の
契約に基づいて、新世代交換とアフ
ニティカード・プログラムの戦略
的整合性を見直し、適切な場合には
これらのプログラムのリソースを排
除するよう要請しました。

会合関連

理事会は、

- 2024年国際協議会に出席するガバ
ナーエレクトの渡航ガイドラインを
更新し、
- 米国外のガバナーエレクトが1月
6日にオランダに到着することを
規定しました
- 米国内のガバナーエレクトが1月
7日にオランダに到着すること
を規定しました
- 航空券は、トラベルサービス担当
部指定のR I T S 代理店を通じて
のみ予約となります
- ロータリーは、トラベルサービス
担当部指定のR I T S 代理店から

航空券を購入しない参加者につい
て、最も安価で妥当なエコノミー
クラス料金の50%を支払います。

- 個人的な滞在期間の延長は、参加
者の責任となります。
- ロータリー国際大会でのファンドレ
イジングの方針を改訂し、ロータ
リー親睦活動、ロータリー行動グ
ループ、クラブや地区のプロジェクト
が国際大会でのブースでロータ
リー財団のためにファンドレイジ
ングを行うことができるよう規定しま
した

-Rotary International

今後のR I 国際大会

2024年5月25～29日

シンガポール

（以下、予定）

2025年6月21～25日

カナダ・カルガリー

統計

全世界ロータリアン総数

1,162,389人

クラブ数 36,838 クラブ

地区数 520 地区

国と地域 200 以上

ローターアクト会員数 166,187人

クラブ数 11,301 クラブ

国と地域 160 以上

インターアクト会員数 318,757人

クラブ数 13,859 クラブ

国と地域 150 以上

2023年7月17日現在

ロータリーの友
Home Page
www.rotary-no-tomo.jp

野生型ポリオウイルス による症例数

掲載ウェブサイト：

G P E I（世界ポリオ根絶推進活動）

[polioeradication.org/polio-today/polio-
now/this-week/](http://polioeradication.org/polio-today/polio-now/this-week/)（2023年7月19日現在）

		2023年	2022	2021	2020
常在国	パキスタン	1	20	1	84
	アフガニスタン	5	2	4	56
非常国	モザンビーク	0	8	0	0
	マラウイ	0	0	1	0
世界合計		6	30	6	140



RI 指定記事

シンガポール国際大会

見どころ満載の大会会場

シンガポール国際大会が行われる会場は、統合型リゾート（IR）マリナ・ベイ・サンズ内にあります。世界有数の国際会議場。57階建てホテル3棟を結ぶボートのような屋上デッキにインフィニティープール。友愛の家や分科会は、その下のコンベンションセンターで催されますが、ダイニングやショップ、アクティビティーも充実。施設内の人気アトラクションを探れば、休暇気分が楽しめ、屋上デッキのSkyParkからは、シンガポールのスカイラインと湾を望めます。

The Shoppes のモールには、有名ブランドが勢ぞろい。フレンチとイタリアンを融合した日本食ダイニング和久田哲也の「Waku Ghin」をはじめとした、有名シェフによるレストランでの食事は思い出に残るでしょう。

毎晩、光と水の噴水ショーが無料で開催され、さまざまなライブショー、アートサイエンス・ミュージアムなど、見どころが盛りだくさん。5月25～29日に行われる国際大会で、世界と希望を分かち合い、シンガポールの魅力を体験しましょう。

国際大会の参加登録はこちら
convention.rotary.org/ja



ロータリー財団管理委員長からのメッセージ

自分自身のロータリー・モメントをつくり出そう

皆さんの「ロータリー・モメント」は何ですか？ ロータリーの一員であることは単に例会に出席する以上の意味があると気付いたとき、または、自分が人々の人生を変える力になった、と感じたときなどがあるでしょう。

私は、ハイチ人の少年、ダニエルのことが生涯忘れられません。当時、私と一緒に国際ロータリー（RI）の委員を務めていたグレッグ・ボッド財団管理委員は、ロータリーが支援する「Gift of Life プログラム」を通じ、心臓疾患で、医師から余命数カ月の宣告を受けていたダニエルに何とか海外で手術を受けさせようと奔走していました。しかし、渡航ビザを取得できずにいました。このことを知り、私は Gift of Life がハイチでも活動していることを思い出し、現地で手術できるのではないかと考えたのが水曜日。グレッグ委員がダニエルのカルテを取り寄せたところ、私の知り合いの Gift of Life の手術医がたまたまその時にハイチにおり、木曜日にはこの医師がカルテに目を通し、手術可能と判明。しかし医師は出国間近。そこで、金曜日の朝、ダニエルと両親はハイチの田舎道を、スクーターで1時間半かけて医療施設にやって来て手術を受けることができました。心臓手術は無事成功。数カ月後、ダニエルの写真がメールで送られてきました。胸に大きな手術痕があるにもかかわらず、ダニエルは満面の笑み。そして、こう書かれていました：「あなたが助けてくれたと聞きました。あなたは私の命の恩人です。ありがとうございます」

全てのロータリー会員のこれまでの活動と、今後の活動に感謝の気持ちをお伝えしたいと思います。特にロータリー財団を運用したロータリーの素晴らしさは、こういったロータリー・モメントをいつでもつくり出すことができるという点にあります。ロータリーの仲間に働きかけ、活動のアイデアを練ってください。私たちのネットワーク、献身的な奉仕活動、そしてさまざまなリソースがあれば、後はおのずと開けます。

ロータリー財団を通じて多くのグループが協力すれば、どんなことが達成できるか想像してみてください。地区補助金を通じ、識字率向上を目指して地区内のクラブが力を合わせることで、または世界の異なる地域の二つの地区が、水と衛生のグローバル補助金を通じ、地域社会に変化をもたらすことのインパクトを想像してください。

まだご自身のロータリー・モメントを見つけていない方は、探し続けてください。財団を通じてロータリーに奉仕することが、ロータリー・モメントへの道であり、皆さん自身の人生を変えていくでしょう。

BARRY RASSIN

2023-24 年度ロータリー財団管理委員長

Illustration by Viktor Miller Gausa

ご投稿をお待ちしています！『ロータリーの友』投稿規定

友愛の広場 ★

エッセーや海外クラブ訪問記、時局雑感など。

原稿：1,000 字以内

写真：あれば添付

ロータリー・アット・ワーク ★

ロータリークラブ、地区、インターアクト・ローターアクトクラブなどの奉仕活動を写真とともに紹介。活動後 1 カ月以内にご投稿ください。

原稿：150 ～ 600 字程度。活動日記載のこと

写真：集合写真、カメラ目線の撮影以外で、活動の様子が分かる画質の良い写真を添付

ロータリー俳壇・歌壇・柳壇 ★

1 人 1 カ月にはがき 1 枚 3 句（首）まで。作品の横にクラブ名・お名前・電話番号を記入。歌壇・柳壇は、友ウェブサイトの投稿フォームからも受け付け可。

私の一冊 ★

会員お薦めの本を紹介。一般的で、入手可能な市販書籍（絶版、自費出版、投稿者と直接関係する書籍以外）をお願いします。

原稿：320 字以内。原稿と別に書籍名、著者名、出版社、発行年を付記

うちの子 ★

自慢のペットを写真で紹介。

原稿：100 字以内。ペットの名前を明記

写真：ペットそのもののアップの写真

パズル de ロータリー ★

2 種類の問題（数独、パズル）を毎号順番に掲載。プレゼント応募の締め切りは原則、発行月翌月の 10 日。

内外よろず案内

会員間の趣味の交換、催し物の案内など。

原稿：200 字以内 資料があれば添付

声 ★

『友』誌についての感想・意見を紹介。発行月翌月の 10 日締め切り。

原稿：150 字以内 対象記事を明記

★は友ウェブサイトの投稿フォームでも受け付けています

情報もお待ちしています！

NEW GENERATION

ロータリーのプログラムに参加している（参加経験のある）若い人たちを紹介。推薦対象者（インターアクター、ローターアクター、青少年交換学生、財団奨学生、米山奨学生、ライラリアンなど）について編集部へご一報を。編集部から直接、当人へ原稿を依頼します。

特集記事

ウェブサイトで特集記事の情報を募集することがあります。チェックしてください。

『クラブ週報』『クラブ会報』

「卓話の泉」掲載用として、クラブの『週報』『会報』を継続してご送付ください。メール配信のクラブは、メーリングリストに友編集部メール（hensyu@rotary-no-tomo.jp）を加えてください。紙のみで発行のクラブはご郵送ください。

※投稿原稿は編集部内でリライト、編集させていただきます。また、ひらがな・漢字・用語などは、『友』の表記に統一させていただきます。

※写真ならびに原稿は、友ウェブサイト、広報誌など、（一社）ロータリーの友事務所発行の出版物に掲載する場合があります。

※掲載は、（一社）ロータリーの友事務所理事会ならびにロータリーの友編集部にご一任ください。誠に勝手ながら、掲載・非掲載の連絡は差し上げていませんが、投稿後 6 カ月をめどにご判断ください。

投稿方法、その他規定は友ウェブサイトで！

ロータリーの友

Home Page

www.rotary-no-tomo.jp



送り先・お問い合わせ

一般社団法人ロータリーの友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15

黒龍芝公園ビル 4 階

Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5958

E メール hensyu@rotary-no-tomo.jp

ロータリーの友ウェブサイト投稿フォーム

www.rotary-no-tomo.jp/form.php

パズルdeロータリー 6月号の答え

正解は「4+5=9」

1	9	7	3	5	8	6	2	4
2	3	6	1	④	9	7	5	8
8	4	5	7	2	6	9	3	1
7	5	8	2	6	1	3	4	9
4	2	9	8	3	7	5	1	6
3	6	1	4	9	5	2	8	7
6	7	3	5	1	4	8	9	2
5	8	4	9	7	2	1	6	3
9	1	2	6	8	3	4	7	⑤

応募総数 125人 正解者 122人
当選者（敬称略・順不同）／田中登（巻RC）、中島優子（大阪狭山RC）、吉川知恵子（横浜西RC）、五十嵐和明（村上RC）、西村直紘（舞鶴東RC）、中塚泰彦（門真RC）、森宏（三条北RC）、早瀬芳宏（伊達RC）、藤澤真史（桐生赤城RC）、舟山敏次（厚岸RC）

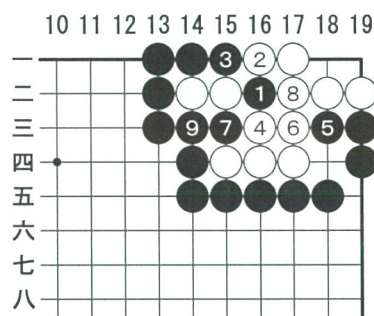
◆ P34 詰め碁の答え ◆

黒先白死（16の二）

この問題に関するお問い合わせは、下記（公財）日本棋院認定係までお問い合わせください。
TEL：03-3288-8723
FAX：03-3261-5841

◆ 解説 ◆

黒1が急所で、白2には黒3、5の手順がうまく、白6に黒7、9と欠け眼にして白死です。白2で3は黒7、白4、黒9、白2、黒6、白8、黒5で白死。また、白2で7は黒3、白2、黒8で白死です。初手黒3や7は、白1で白生きです。



内外よろず案内

ウクライナ支援のための講演会を開催
——「ウクライナの現状と未来」

大阪城南ロータリークラブ



ロシアによるウクライナ侵攻でたくさんの市民が悲惨な状況におかれています。私たちのクラブでは支援活動の一環として、当クラブがかつて世話クラブを担当したウクライナ人の米山奨学生、テチアナ・セゾネンコ氏を迎え、現在デンマークで避難生活をされる中、ウクライナの現状と未来を語っていただきます。講演は大阪の会場の他、オンラインでも視聴いただけます。参加費は講演者を通してウクライナ支援団体に全額寄付します。

■概要

日時	2023年10月27日（金） 16～18時（受付15時半～）
会場	シェラトン都ホテル大阪 4階浪速の間
講演者	米山学友 テチアナ・セゾネンコ氏
主催	大阪城南ロータリークラブ
協賛	吹田ロータリークラブ
参加費	・ロータリアン[会場、Web] 1万円 ・ローターアクター[会場、Web] 5千円 ・一般の方（ロータリー関係ご家族） [会場] 5千円／[Web] 2千円
お申し込み	osakajonan-rc.org/ua/ （講演者プロフィール／参加費振込先情報） 
締め切り	9月29日（金）
問い合わせ	大阪城南RC事務局 ☎ 06-6796-9898 johnan25@crocus.ocn.ne.jp

ロータリーのためのポータルウェブサイトを活用しよう

ロータリー公共イメージコーディネーター (RPIC)

2023-24 年度 R I テーマ「世界に希望を生み出そう (CREATE HOPE in the WORLD)」に関連する事例と成果を共有しませんか? クラブで計画、実行中の事業を登録いただけます。また、クラブ活性化をテーマにしたページ (Grow Rotary) や、10月24日の世界ポリオデーでの活動成果のページも併設。例会や研修で使えるポリオに関する資料集や動画も掲載しています。フォトコンテストのご応募もこちらからできます。ぜひご活用ください。



Zone 1A,2&3 PortalSite
www.japanrotary.club



世界ポリオデー JAPAN サイト
www.endpoliorotary.club



『ためになる魅力ある ロータリーガイドブック』改訂版を発行

第 2590 地区 (神奈川)

現在のロータリーが向かっている方向を分かりやすく説明したガイドブックを発行しました。

2021年4月に発行した初版に、新たに22年規定審議会での変更、ローターアクト、D E I などの項目も加え、より充実した内容になりました。「第4部 ためになる魅力あるクラブ」では、ロータリーの魅力をさまざまな角度から紹介しており、ラーニングの参考になると思われます。ロータリーの成り立ち、歴史的経緯も掲載しているので、ロータリーを大局的に理解できるテキストとして、新会員にもお勧めです。希望者には有料でお送りします。ぜひお手にとってみてください。



『ためになる魅力ある
ロータリーガイドブック』

編集・発行／
2022-23年度
国際ロータリー第2590地区研修委員会

内容	全4部構成(ロータリーの歴史、クラブについて、ロータリーの魅力など)
体裁	B5版/292ページ/オールカラー
価格	1,000円(税込) 送料をご負担ください
お申し込み	第2590地区ガバナー事務所 g-office@rid2590.jp ☎ 045-650-2590 (複数冊ご購入の場合はクラブでまとめてからご連絡ください)

F1日本グランプリ会場に集まれ!

— 会員のために友愛の広場を開設 —

鈴鹿バイロータリークラブ

2023年 F 1 日本グランプリが9月22~24日、三重県鈴鹿市の鈴鹿サーキットで開催されます。今回も会場内にロータリアン専用ブース「友愛の広場 in SUZUKA」を開設します。観戦の合間の休息場所として、また全国各地から来場するロータリアンとの交流の場としてお気軽にご利用ください。



■開催概要

日時	2023年9月22日(金)~24日(日) 各日10:00~16:00
場所	鈴鹿サーキット園内 入場ゲート付近
お問い合わせ	鈴鹿バイロータリークラブ事務局 office@suzukabay-rc.org www.suzukabay-rc.org ☎ 059-379-2484
緊急連絡先	☎ 090-8671-9316 (宮崎弘夫)



▲ご注意

主催者要請により、開設場所がこれまでのホテルゲート付近から、サーキットメイン入場ゲート前付近に変更になっています。ご来場の際はお気を付けください。

ロータリー衛星クラブ

函館五稜郭すずらん (2510・北海道)

2023年6月28日認可 会員数：8人

スポンサークラブ 函館五稜郭

例会日：第1・3火 18:00

例会場：(株) エスティ

議長：中川正光 幹事：岡田誠司

新インターアクトクラブ

八戸工大一高 (2830・青森県)

提唱クラブ 八戸西

結成：2023年6月13日

坂出第一高等学校 (2670・香川県)

提唱クラブ 坂出東

結成：2023年6月13日

大宮国際中等教育学校 (2770・埼玉県)

提唱クラブ 大宮中央

結成：2023年6月26日

静岡サレジオ (2620・静岡県)

提唱クラブ 静岡

結成：2023年6月30日

◆お知らせ RIから、6月21日付で中湧別 (2500・北海道)、6月30日付で福島しんたつ (2530・福島県)、いわき四倉 (2530・福島県)、埼玉ゆず (2770・埼玉県)、庄和 (2770・埼玉県)、E-Club Sunrise of Japan (2640・和歌山県)、生駒 (2650・奈良県)、八尾東 (2660・大阪府)、伊丹有明 (2680・兵庫県)、伊丹昆陽池 (2680・兵庫県) RCが脱会、6月20日付で川越小江戸アクティブ (2570・埼玉県) ロータリー衛星クラブが終結。

◆訂正 本誌8月号横組みP27右段最後のジョン・ヒューコ会員の3～4行目、最高執行責任者→最高経営責任者へ、P30 (一社) ロータリーの友事務所理事・本田博己会員のカッコ内クラブ名を前橋へ、おわびと共に訂正します。

地区別クラブ数・会員数一覧表

(2023年6月末現在)

地区	RC数	会員数	22年6月末 会員数
第2500地区	65	2,209	2,159
第2510地区	69	2,367	2,349
第2520地区	77	2,006	2,047
第2530地区	61	2,164	2,161
第2540地区	40	1,105	1,106
第2550地区	48	1,596	1,645
第2560地区	54	1,982	1,954
第2570地区	50	1,542	1,556
第2770地区	72	2,284	2,319
第2790地区	82	2,627	2,616
第2800地区	49	1,468	1,487
第2820地区	55	1,858	1,817
第2830地区	40	1,086	1,100
第2840地区	45	2,004	2,021
第2580地区	72	2,874	2,830
第2590地区	52	1,825	1,834
第2600地区	52	1,795	1,836
第2610地区	64	2,443	2,465
第2620地区	74	2,820	2,756
第2630地区	73	3,007	2,994
第2750地区	98	4,499	4,478
第2760地区	84	4,528	4,557
第2780地区	67	2,344	2,235
第2640地区	64	1,546	1,585
第2650地区	95	4,165	4,249
第2660地区	77	3,395	3,431
第2670地区	74	2,898	2,863
第2680地区	68	2,498	2,526
第2690地区	65	2,886	2,881
第2700地区	60	3,017	3,035
第2710地区	72	3,118	3,063
第2720地区	74	2,308	2,310
第2730地区	68	2,304	2,283
第2740地区	55	2,059	2,063
34地区合計	2,215	82,627	82,611

日本のロータリー

会員数 82,365人

クラブ数 2,206

(左の表中34地区合計から、第2750地区のPBグループを引いた数です)

ガバナー月信より 2750クラブ数・会員数は、PBグループ9RC262人(北マリアナ諸島・グアム・ミクロネシア・パラオ)を含みます。P6「日本のロータリー」数は34地区合計からPBグループを引いた数。22年6月末PBグループ9RC会員数281人。

地区会員数修正 8月号横組みP44(5月末)表中、2730・2,342人、34地区合計会員数：84,788、表外とP6「日本のロータリー」最終行会員数84,522人。

ご案内 左記一覧表は、3つの地域順で色分けしてあります。表中の左端の色と、横組みP42奥付の日本ロータリー分布図の色を対照し、ご覧ください。

*『友』ウェブサイトの「ロータリー資料館」にデータ修正後の表を掲載しています。

ロータリーの友
Home Page

www.rotary-no-tomo.jp

ロータリーの友

10月号主要記事予定

横組み 地域社会の経済発展月間 社会的養護が必要な若者への支援

米山月間 米山学友世界大会「再会in関東」レポート

縦組み 企業による障害者雇用の取り組み

ビーアシスト(株) 人財開発部長 深水清志

この人訪ねて 井上百合さん(日田RC)

Rotary



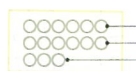
◆お問い合わせは 一般社団法人ロータリーの友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階

Tel. 03-3436-6651 Fax. 編集部 03-3436-5958 管理部 03-3436-5956

編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp 管理部メール keiri@rotary-no-tomo.jp

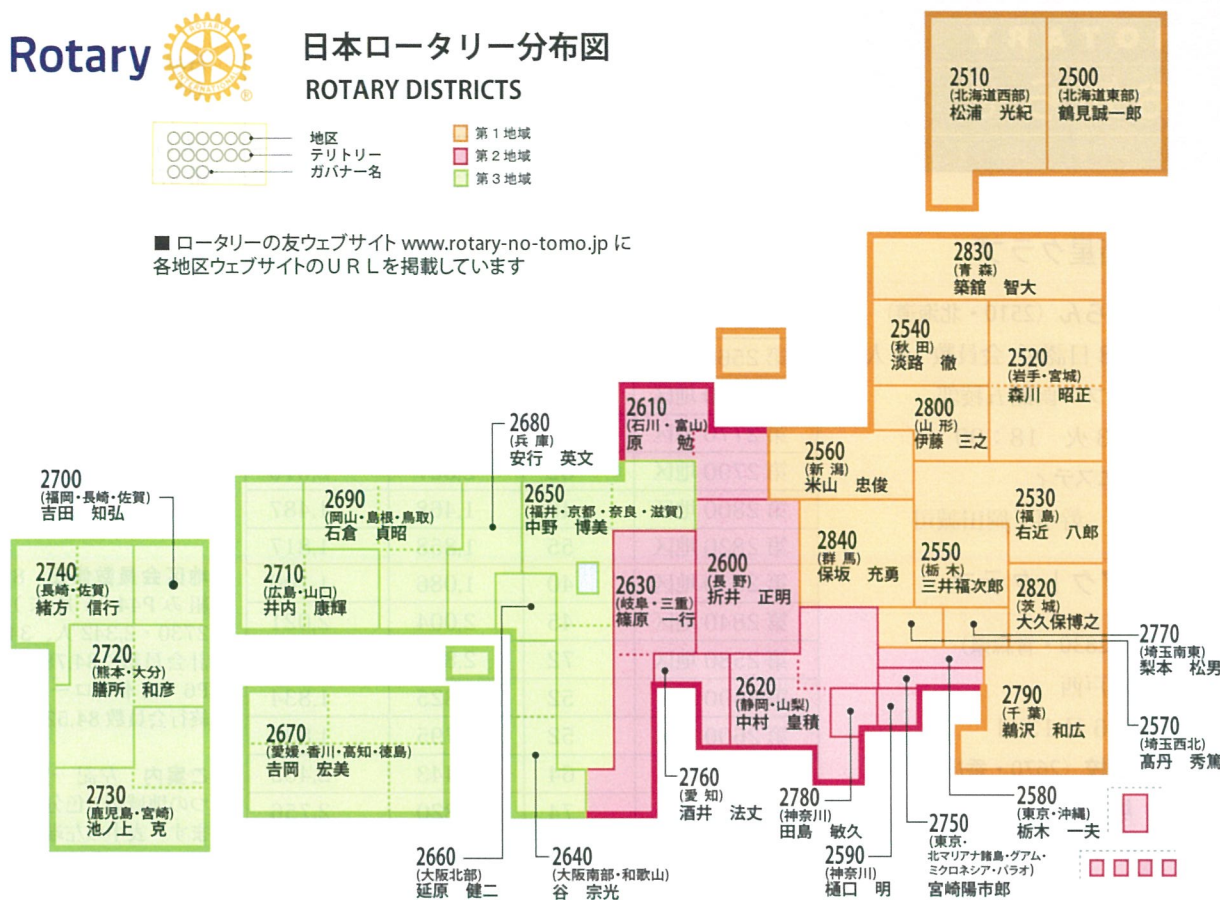
ロータリーの友ウェブサイト www.rotary-no-tomo.jp



地区
テリトリー
ガバナー名

第1地域
第2地域
第3地域

■ ロータリーの友ウェブサイト www.rotary-no-tomo.jp に
各地区ウェブサイトのURLを掲載しています



ロータリーの友委員会

委員長 高野孫左エ門 (甲府)
副委員長 鈴木 一作 (寒河江)
R1理事 佐藤 芳郎 (岡山南)
R1理事エレクト 水野 功 (東京飛火野)
特別顧問 片岡 信彦 (土浦南)
橋本 長平 (京都東)
清水 良夫 (横浜)
片山 主水 (名古屋東南)
鈴木 宏 (宇都宮北)

顧問 久木佐知子 (旭川西)
黒川 伸一 (富山南)
堀川 貴史 (熊本南)
石川彌一郎 (東京福生)
伊藤 千恵 (東京恵比寿)
相談役 神崎 正陳 (茅ヶ崎湘南)
上野 孝 (横浜)
安平 和彦 (姫路)
地区代表委員 2500 佐藤 宗晴 (紋別港)
2510 斎田 義孝 (小樽)

2520 澤田 一幸 (仙台宮城野)
2530 相良 元章 (福島)
2540 村越 正道 (能代)
2550 熊倉 勝 (佐野)
2560 森 宏 (三条北)
2570 田久保真理子 (熊谷)
2770 坂巻 邦夫 (越谷)
2790 江上 俊彦 (千葉東)
2800 三浦孝一郎 (山形北)
2820 高沢 彰 (水戸)
2830 石川佳共子 (青森)

2840 石原 保幸 (前橋東)
2580 半場 慎一 (東京新都心)
2590 田代 靖之 (神奈川)
2600 西堀 恒司 (松本)
2610 吉村 伸成 (白山)
2620 小林 武治 (静岡)
2630 名里 貴志 (多摩リバーサイド)
2750 門野 正尚 (東京城西)
2760 池森 由幸 (名古屋千種)
2780 中村 辰雄 (相模原南)
2640 中 勇人 (和泉)

2650 山下 尚治 (京都)
2660 北井 雄大 (大阪平野)
2670 坂田千代子 (徳島ブリス)
2680 入江 智美 (三田)
2690 和田 史朗 (松江しんじ湖)
2700 梅原 健 (福岡東)
2710 山内 恭輔 (広島南)
2720 武内 真司 (日田)
2730 尾形 栄 (福岡)
2740 小西 研一 (佐世保北)
編集長 野崎 恭子

月刊 ロータリーの友

第71巻9月号
2023年8月31日印刷
2023年9月1日発行

定価275円
(本体価格250円 送料別)

振込先
振込銀行 三井住友銀行浜松町支店
口座番号 (普通) 7450015
郵便振替 口座番号 00180-8-694591

一般社団法人 ロータリーの友事務所

■社員 佐藤 芳郎 (岡山南)
水野 功 (東京飛火野)
栃木 一夫 (東京北)
宮崎陽市郎 (東京三鷹)
樋口 明 (神奈川)
延原 健二 (大阪大淀)

■理事会

代表理事 高野孫左エ門 (甲府)
理事 鈴木 一作 (寒河江)

理事 片岡 信彦 (土浦南)
橋本 長平 (京都東)
清水 良夫 (横浜)
片山 主水 (名古屋東南)
鈴木 宏 (宇都宮北)
矢口 信哉 (東横)
小林聡一郎 (甲府北)
塚崎 寛 (長崎中央)
栃木 一夫 (東京北)
宮崎陽市郎 (東京三鷹)
横山 武志 (東京北)
恵川 一成 (大宮シティ)

理事 羽田 伊助 (東京目黒)
慶野 茂夫 (小山中央)
野中 保 (川崎)
神原 一久 (東京池袋豊島東)
渡辺 誠二 (東京みなと)
野崎 恭子
監事 宮嶋 康明 (新千葉)
高野伊久男 (横浜西)

■職員

所長 渡辺 誠二 (東京みなと)
副所長 渡辺 剛
編集長 野崎 恭子
編集 稲川やよい
黒野 稔二
山名 愛
飯田亜由香
熊谷健太郎
管理 富澤 美子
半田 弥生
草野 淑美

印刷 大日本印刷 (株)
表紙印刷 半七写真印刷工業 (株)
表紙題字 加藤光峰
表紙編集 スタジオジャングル・ジム

●落丁本・乱丁本は一般社団法人ロータリーの友事務所までお知らせください。
●本文・写真などの無断転載・複製を禁じます。

一般社団法人 ロータリーの友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階
Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5958 (編集部) / 03-3436-5956 (管理部)
hensyu@rotary-no-tomo.jp (編集部/本誌の内容・投稿)
keiri@rotary-no-tomo.jp (管理部/購読・注文)
<https://rotary-no-tomo.jp>



声

6月号の 感想

『友』を読んで、「この原稿を書いた人にエールを送りたい!」「感動した」「知らなかった」などの感想、『友』そのものに関するご意見などを紹介します。

【対象記事】

特集・世界の仲間と趣味でつながる
ロータリー親睦活動グループ(横P
7~15)

【感想】趣味を通じてウクライナを
支援するなど、海外メンバーとの交
流の様子に元気をもらいました。

越中八尾RC 高見 淳子

【対象記事】

特集・世界の仲間と趣味でつながる
ロータリー親睦活動グループ(横P
7~15)

【感想】ロータリーの親睦活動グルー
プが、100以上もあるとは知りま
せんでした。やはりロータリーの機
関雑誌を読むことは重要です。

米沢中央RC 島貫 正弘

【対象記事】

学ぼう! ローターアクト④・ロー
ターアクトのこれからを確認しよう
(横P 20~21)

【感想】地元の若い世代を巻き込む
一つの手法として、ヒントを頂きま
した。

蒲郡RC 小田 泰久

【対象記事】

フードフォーソート⑫「甘い誘惑」(横
P 24~25)

【感想】洋食と比べ、糖質の多い和
食後のデザート習慣が、私の今の
健診結果につながっているのかなと
思いました。

坂出RC 國時 忠能

【対象記事】

スピーチ・津田純嗣氏の「スマート
ファクトリーへの挑戦」(縦P 4~
8)

【感想】日本の製造業の歴史や、こ
れからの向かうべき方向性が見え
て、とても面白かった。

唐津RC 川島 雄輔

【対象記事】

この人訪ねて・那覇南RC・林秀一
さん(縦P 9~12)

【感想】サンゴの植樹は、方法も含
めて初めて知りました。クラブ会長
就任後、18人から33人に会員増強し
た話も、もう少し詳しく知りたかつ
たです。鐘が倒れるほど強く打ち鳴
らす点鐘……。思わず笑ってしまひ
ました。

横浜西RC 吉川知恵子

【対象記事】

卓話の泉・上田東RC・渡辺敏成氏
の「皮膚とスキンケア」(縦P 13)

【感想】保湿剤のベトベト感が苦手
です。こうして説明されると勉強に
なります。

知立RC 大辻 明

【対象記事】

『ロータリーの友』創刊70周年特別企
画「俳句コンテスト」(縦P 14~17)

【感想】いずれも傑作ぞろい。夏井
いつきさんの解説で、情景がより生
き生きと思ひ浮かびます。自分も詠
んでみたくなりました。

伊達RC 早瀬 芳宏

【対象記事】

友愛の広場・蓮田RC・濱谷榮夢氏
の「クラブ会員同士でゴールデン」
(縦P 21~22)

【感想】ほっこりした気持ちになり
ました。お二人の末永い幸せを、心
から願っています。

中条胎内RC 須貝 大治

【対象記事】

うちの子・大阪柏原RC・巽教氏の
「暖くん」(縦P 24)

【感想】飼うことを反対した人ほど、
後に溺愛してしまうのは、どこの家
庭も同じなのかな、と笑ってしまひ
ました。この小さな記事に癒やされ
ました。

大和高田RC 川中 光教

【対象記事】

ロータリーアットワーク・新津中央
RCの「未来の自分に届け! ラジ
オでタイムカプセル」(縦P 25)

【感想】所属クラブでもやりたい!
と強く思いました。

志賀RC 所司 寿子

●本文150字以内。本文とは別に、対象記事名(例…月号「友愛の広場」、○○さんの記事)とお名前、クラブ名、連絡先を付記しお送りください。詳細は投稿規定または『友』ウェブサイトと



所有者不明土地

羽根田司法書士事務所 所長 羽根田茂子

不動産登記は、不動産取引を安全かつ円滑に行うため、誰が所有しているのか、といった土地、建物などの情報を法務局で公示する制度です。近年、登記簿に記載されている所有者が亡くなっていたり、所有者の住所や氏名が変わったりしているのに登記簿が何も変更されていないケースが多々あります。2017年の国土交通省の調査によると、九州がすっぽり入る面積の広さの土地が所有者不明、と報告されています。土地の境界を定めるには隣地の所有者の承諾が必要ですが、隣地の所有者が死亡していたり、登記された住所が古いままだったり、ということがあります。土地情報が変わっても、登記簿に何も記載しない人が多

■「卓話の泉」は、クラブの会報、週報に掲載の卓話の中から、客観的内容の話題、ミニ知識となるものを主に選んで要約、掲載しています。

い一因は、罰則がなかったから。都市部に人口が移り、高齢化が進んだ結果、遺産分割をしないまま相続が繰り返されて共有者がねずみ算式に増え、手が付けられなくなった土地もあります。所有者不明土地は、所有者捜索に時間と費用が必要で、共有者が多数いるほど、土地の管理や利用などに、全員の合意を得るのが大変で、開発の妨げや環境の悪化といった問題にもつながります。

問題解消に向け、2021年に法改正が行われ、24年4月以降、相続の発生後、3年以内に登記申請することが義務化されます。違反者は10万円以下の過料の対象となり、改正以前の相続も含まれます。住所などに変更が生じた場合は、2年以内に登記申請することが義務化され、違反者は5万円以下の過料の対象に。なお、一定の条件を満たした土地であれば、10年間の土地管理費相当額の負担金を納付すれば、相続した不要な土地を国が引き取ります。

調査を尽くしても所有者が不明な土地建物は、裁判所に申し立て、管理人を選任してもらえます。共有不動産も、簡単な変更なら過半数の同意で済み、共有者の所在が不明でも、地方裁判所の決定で売却も可能に。遺産分割されずに10年間放置された不動産は法定相続というルールも創設されました。

(第2660地区・大阪府・高槻RCにて・同RC会員)

私の一冊

草木とともに

牧野富太郎自伝

内浦RC 升谷 一宏

書店でNHK連続テレビ小説「らんまん」で話題の植物学者・牧野富太郎氏の自伝を目にした。氏は幕末の土佐に生まれ、小学校中退ながらも独学で植物学を修め、『牧野日本植物図鑑』など多くの著書を残し、94歳の天寿を全う。後に文化勲章も授与されている。

自伝からは学者としての探究心がひしひしと伝わってくる。関東大震災の体験談や、間違っていると思えば学界の重鎮にも歯に衣着せず意見するなど、驚嘆の連続。「植物は人間がいなくても、少しも構わずに生活することができ、人間は植物がなくては一日も生活することができない」との一文は、人類も地球上の生物の一つに過ぎない、人類よおごるなかと論じ、SDGs達成には程遠い今のわれわれの生活様式に警鐘を鳴らしている、と捉えたい。

(第2610地区 石川県)



牧野富太郎 著
KADOKAWA(角川ソフィア文庫)/2022年6月刊

「県央」つながりで 友好クラブ締結へ

厚木県央 松澤 修身

3月28～29日、友好クラブ締結に伴う顔見せ
とごあいさつのため、会員8人が山口県央RC



厚木県央RC(左)、山口県央RCの両会長が固い握手！

歳の会員」です。

黒河内三郎翁はいちずに、職業奉仕の大切さを若い会員へ優しい口調で伝えており、その語りにはロータリー歴53年の歴史の重みがあります。人々の健康を願う医師として、一人のロータリアンとして、一番大切なことは「他人への思いやりの心を大切にする。この一言に尽きる」と語り続けております。

(第2780地区 神奈川県 建築)

を訪問しました。

当クラブの新川勉会長(当時、以下同)は、2022―23年度の目標の一つに友好クラブの締結を掲げ、自ら各クラブとの調整を行っていましたが、なかなか色よい返事が頂けず、腐心しておりました。

しかし、松本豊会長エレクトが国内のクラブをネットで検索した結果、なんと当クラブと同じ「県央」の名前を冠するクラブを発見。奇遇なことに、当クラブと創立年度も同じ1998年。今年、共に創立25周年の節目の年ということで、妙な親近感、巡り合わせを感じずにはいられませんでした。

早速、理事会の了承を得て先方に連絡を取ったところ、山口県央RC側でもこちらの趣旨に賛同し、前向きに検討していただけるとの回答を頂戴しました。

そうなると話ほとんどん拍子、すぐさま山口県までの切符を手配し、当クラブ側から新川会長をはじめ8人の精鋭(?)を送り込み、後戻りできない状況をつくり出しました。

訪問当日は、古本武男会長をはじめ錚々たるメンバーの皆さまの出迎えを受け、大変恐縮してしまいました。例会後の歓迎会では、山口名産のふく(フグ)に舌鼓を打ちつつ、ご当地の銘酒「獺祭」まで振る舞っていただき、楽しく過ごすことができました。その後二次会、三次会まで用意いただき、気持ちは言葉に尽くせないほどです。

翌日は、前夜愛飲した「獺祭」の工場を見学し、お土産まで頂いた後、桜満開の錦帯橋へ。両クラブの間にこの桜のような「友好の華」が咲き、

錦帯橋のように温かみがありながらも堅固な「友好の橋」を築けるよう、友好クラブ締結に向けて、今後の話をしていければと願いました。次回はぜひ、山口県央RCの皆さんに厚木県央RCへお越しいただき、友好の橋をさらに強いものにしていきたいと思えます。

(第2780地区 神奈川県 管工事業)

うちの子



アリス
(1歳6カ月)

ゴールデンレトリバーのアリスです。雪が降ると、散歩のときには大騒ぎ！ おてんばですが、かわいい娘です。

酒巻 雅樹 (山形西RC)



約5時間、茶の湯の精神に浸る

リアンの中にも同意見の方がおられることが分
かり、そこで「ロータリー茶会」なるものを立
ち上げようと思ったのです。

現在、一般に行われている茶会は、大勢の客
を招き、薄茶を「一服飲むだけの、デモンストレー
ション的な茶会」です。本来の茶会とは「茶事」
といわれるもので、茶席は四畳半以下の小間が
使用され、客は5人まで。まず、客が待ち合わ
せる待合といわれる部屋に通され、客はその日
の亭主の趣向はいかかなものかと思いを巡らせ
ます。続いて半東（亭主の助手）が白湯を持ち
出し、露地（茶庭）の腰掛に出るように勧めら
れ、客は白湯を頂いた後、露地に出ます。整え
られた露地の風情を楽しんでいますと、亭主が
茶席への迎え付けに来ます。

主客総礼の後、席入りします。床の掛け物や

諸道具などを拝見した後、亭主と客のあいさつ
があり、炭手前があり、湯が沸くまでの時間に
茶懐石が出され、もちろん酒も出されます。そ
の後、席を改めるため、客はいったん露地へ出
て後席入りをして濃茶、薄茶となつて、一会（約
5時間）を終了します。

3月18・19日、会員ならびに米山奨学生を交
えてこの「茶事」を行ってみました。今後も毎年、
続けていきたいと思っております。また、この
機会に「ロータリー茶の湯同好会」を私個人で
結成することになりました。同志の方は「狸庵文
庫美術館」までお知らせください。なお私は裏
千家流であります。流派は問わないこととし
ております。（第2690地区 岡山県 精神科医）
※お問い合わせ ☎086・253・2710（狸庵文庫
美術館）

黒河内三郎会員の 100歳を祝う

相模原南 中村 辰雄

4月27日、横浜うかい亭にて「黒河内三郎会
員100歳お祝い記念例会」を、佐藤祐一郎ガ
バナ（当時、以下同）をはじめ、新たに友好
クラブを締結した鹿児島鹿屋西RC・山崎隆
夫会長にも参加いただき、開催しました。若い
会員たちの企画で、黒河内会員の生家・長野県
伊那市高遠を訪ねたレポートと、誕生から現在
までのサクセスストーリーを写真で紹介。別の
長寿会員からは、若い頃の黒河内会員の思い出
話などが紹介され、会場全体に笑いが満ち、和

やかな雰囲気の一こまが随所に演出された記念
例会となりました。

黒河内会員は1923（大正12）年4月21日、
長野県伊那市の高遠城址公園の麓近くで、江戸
時代から続く「仙醸」という酒蔵の三男として
誕生。当時、長男が家督を継ぐことが日本の習
わしでした。三男の黒河内会員は、父親から医
師になるように言われ、その教えに従い、大学
卒業後、相模原市内で小さな医院を開業。その
後は黒河内病院を開設、後に介護老人保健施設
も併設し、現在も理事長として、地域のために
活躍されております。

また、創立53年になる相模原南RCの創立会
員としてただ一人現役で、会員でもあるま娘
さんと一緒に例会に出席しています。若い会員
とも気さくに接し、夜間例会の時にはカラオケ
など二次会までお付き合いされる「若い100



孫世代の会員から笑顔でプレゼントを受け取る黒河内会員

うなんです。今回の活動には全て、地元警察の護衛が付き、安全に活動ができました」。

カラチには水道施設がないため、飲み水は全て給水活動で配られていました。井戸水に浄水器を取り付ける支援も必要と感じました。その他、電車でやってくる子どもに対し、主要駅でのワクチン投与活動や、テント生活の集落での戸別訪問も実施しました。これらの現状を見て、寄付による支援は必要不可欠として、さらなるポリオ根絶活動の必要性を確認した旅となりました。

（第2610地区 富山県 科学機器販売）
※編集部より「平和の折り鶴」については2023年4月号横組みp20「視点」も参照ください。

フィリピン・ ジャンボリーの思い出

足利 谷津 範之

初めての海外旅行は1973年、フィリピンでした。中学2年生で参加したボーイスカウトの、アジア太平洋地域ジャンボリーです。2週間のキャンプと2泊のホームステイ。この年、栃木県は参加割り当てが多かったため、年少の私も参加することができました。

山麓のジャングルは乾期のはずでしたが、この年は40年ぶりの雨。連日雨の中、テントの内も外も水浸し。トイレからは汚物が流れ出しているような状態で、栃木隊の半分以上が体調を崩して入院。幸い私は丈夫だったため、飲料水やまき運びを手伝って、大いに株を上げました。ボーイスカウトではよくネッカチーフやワッ

ペンなどの小物を他者と交換します。これが楽しみの一つです。一人でまき運びをしている途中、アメリカ隊の行列と出会いました。列の後方の一番小さそうな奴を見つけ、「Swapping, please」と言ってネッカチーフを交換しようとしたところ、にやにや笑っています。この野郎、殴ってやろうかと思いましたが、相手は大勢なのでこらえて戻ってきました。このフリーズは先輩に教わったものでしたが、swappingには別の意味があるようで、後で担がれたことに気が付きました。殴らないでよかった。

ホームステイはバギオのご家庭に、高校生の先輩と二人で行きました。居間の真ん中にグラインドピアノがある家で、ロータリークラブの会員だったろうと思います。先輩は英語が上手な上にピアノも弾けて、先方のご家族と一緒にピアノを弾きながら歌ったりしたのですが、私は英語ができないので、日本語の歌を歌いました。それまで英語の勉強に全く興味がなかったのですが、これを機に熱心に勉強するようになります。



1973年、中学2年生時の筆者

ました。勉強は、やはりモチベーションが大切。中学2年で参加したこのアジア・ジャンボリーは、私にとって一つの転機になりました。ロータリーでは青少年交換学生事業を行っています。日本の多くの高校生の皆さんに、応募してもらいたいと思っています。

（第2550地区 栃木県 公認会計士）

茶の湯の将来

岡山中央 河田 隆介

私は若い頃より茶道に親しんでおりますが、なぜ茶道をする人は女性が多いのかと、不思議に思っております。

茶道は明治維新以来、従来の庇護者であった大名家がなくなり、また欧米化が進められる中、次第に衰微していったものであります。そうした中で、学校茶道として特に女学校で取り上げられ、それが花嫁修業にいいとのこと、若い女性の間で大変流行しました。

今では、私のような男性茶人はちよつと変わった人のように扱われる始末であります。最近では茶道を趣味として扱う傾向にあり、ついには家元が「茶の湯は遊芸ではない」との強い発言をしました。それにもかかわらず、その風潮は止まっておりません。茶の湯の深い精神性が失われていくことに、私は大変危惧を感じております。

そこでもっと男性も参加した上での「茶事」の復活を、というような話をしますと、ロータ



釜山の夜。すぐに打ち解け合えるのが姉妹クラブとの交流の魅力

秘境メシに案内していただいたりと、手厚いおもてなしを受けました。言葉の壁はあるものの、釜山西面RCの創立会員である大先輩が一生懸命、日本語を思い出しながら話をしてくださったり、日本の大学院を卒業した次期会長（当時、以下同）が通訳を務めてくれるなど、とても助かりました。私は翻訳機を持っていたのですが、日本語から翻訳された韓国語が合っているのかどうか分からず、あまり役に立ちませんでした。

調印式では、当クラブの大竹光明会長が、長く続く友情に感謝を述べました。釜山西面RCの崔昌善会長は、記念式でのあいさつで、過去に実施した共同奉仕事業に言及。次年度に再び共同事業が実現すればいいな、と思いました。

3月12日から3日間、「チームポリオジャパン」が主催するパキスタンでのポリオ根絶活動に参加し、現地の実態を見てきました。

パキスタンでは昨年夏の大洪水の被害もあり、国内は大変な状態です。そんな中でも、地元の方々の絶え間ない努力で、確実にポリオ根絶に突き進んでいることを実感できました。

初日のポリオワクチン投与は、カラチで行いました。カラチの人口は約1500万人ですが、さらに、国内各地から毎日数千人規模の人々がバスで、集団で町に流入してきます。その中には、小さな子どもたちもたくさんいます。

そこで、到着する多くのバスを全て止め、ポリオワクチンを投与する方々（ポリオワーカー）がバスに乗り込み、子どもたちを見つけ、親の

パキスタンで ポリオ根絶活動に参加

富山南 黒川 伸一

歓迎会では、同じく姉妹クラブである済州島RCの会員がギターの弾き語りを披露、急ぎよ私たちもオカリナ演奏を披露しました。皆さまの温かい歓迎に、感謝の気持ちでいっぱいです。

私はロータリアンになって6年ですが、初めて海外クラブを訪問して、これまでの海外旅行や出張で現地の方と交流したときとの大きな違いを発見しました。それは、ロータリアン同士である安心感だと思います。今後も国境や言葉の壁を超えて、海外のロータリアンとつながりたいです。（第2660地区 大阪府 装飾品販売）



実際に参加し、さらなるポリオ根絶活動の必要性を実感

承諾を得てワクチンを投与します。その数は年間約80万人にも達し、ほぼ日本の子どもたちに投与される数に匹敵。こうして、多くの子どもたちへ、確実にワクチン投与が進んでいました。

2日目は、アフガニスタンからの避難民の家々を戸別に訪問して、子どもたちにワクチンを投与しました。各家々に男性は入れないため、全て女性のポリオワーカーに任せています。ここでは、ポリオジャパンチームの女性メンバーが活躍しました。

私たち男性は、屋外で「平和の折り鶴」を子どもたちに配りました。当時、ガバナーとして、パキスタンやアフガニスタンに届けるために、地区内全ロータリアンに折ってもらったもので、これが大変な人気。パニックにもなりかけ、地元警察の方々に助けられました（そ

友愛の広場



エッセー、海外のロータリークラブ訪問記、時局雑感など。1,000字以内。関連写真があれば添付してください。

補欠よりも、試合に出られるチームに

徳島中央 美馬香都子

3月5日、クラブ創立40周年記念式典で行われた野球解説者・里崎智也さんの講演内容は、徳島中央ロータリークラブ（RC）にぴったりだったなあ、と思い返しています。

里崎さんは徳島県鳴門市出身。野球に興味のない私でも時間がたつのがあつという間に感じられる、楽しいお話でした。「補欠よりも試合に出られるチームの方がいい」「試合に出なければ見てももらえない」という話は、まるで自分のことのように感じました。

祖父に誘われて2015年に徳島中央RCに入会しましたが、現在の会員数は26人。役員発表の際はほとんどの会員が壇上にいる、という状況です。例会運営は大変ではありますが、だ



里崎さんを囲んで。左が邵さん、右が筆者

からこそ会員一人一人がさまざまな場面において、ロータリー活動に深く関わる機会を得ているように思います。私のようにロータリアンとしてのキャリアが浅くても、思い付いたことを提案できる雰囲気があります。そんな雰囲気も手伝ってか、昨年7月には、30代の女性社長が入会してくれました。

私はこの創立40周年記念式典の締めくくりの祝賀会で、司会を務めました。小さいクラブだからこそ、考えられないような役割がどんどん回ってきます。幹事や米山奨学生のカウンセラーを務めたり、卓話者を紹介させてもらった、さまざまな舞台での経験を積むたびに「徳島中央RCの環境に鍛えられている」と思うことがよくあります。

今回の式典を準備する中で、講演、記念事業、

余興などを打ち合わせる場面で、各会員が考え、提案し、決まっていくな様子に興味深く拝見していました。そして考えました。「私には何ができるだろう?」

徳島は藍染めで有名な県です。せっかくの記念行事なので、藍師の方に藍染めの総絞りの着物を貸していただきました。私にとって人生で2度目の着物でした。昨年まで私がカウンセラーを務めた米山学友・邵文華さんに、「特別な日やけん、おしゃれしてきていけるよ」と伝えたところ、この日のために中国明時代の民族衣装を準備して、頭から爪先まで完璧なお姫さまスタイルで、式典に花を添えてくれました。講師の里崎さんに負けないくらい、出席者から記念撮影を求められていました。

父や祖父世代の大先輩方を前に、実力以上の役職を任せていただき、たくさんのお話を学んでいます。今回、先輩方がつないでくださった歴史の節目に立ち会えることができ、光栄でした。（第2670地区 徳島県 建築材料卸売業）

初の海外クラブ訪問で発見した、この安心感

大阪うつぽ 石尾 千恵

大阪うつぽRCの創立時から40年以上、姉妹クラブを提携している韓国・釜山西面RCの創立41周年記念式と姉妹提携延長調印式に出席するため、3月に釜山を訪問しました。

2泊3日の訪問中、釜山西面RCの皆さんには車で観光に連れてってもらったり、山奥の

嫁の背に苗代寒夜^{なわしろがんや}かけ毛布

*熊本では六月の寒の戻りを
苗代寒夜という
熊本中央 波佐間英王

黙阿弥の科白そらんじ初鰹

愛媛・西条 戸田孝一郎

短夜は尚寝つかれぬ齢かな

富山・魚津西 加納綾子

借り多き妻をもてなす夏料理

愛知・西尾KIRARA 丸目藤二

退院を待ちわびてゐる桜桃^{サクラランボ}

愛知・碧南 杉浦保子

乱雑に過去を括りて昭和の日

愛知・名古屋錦 石井弘子

友逝きてまたひとり酒余花の雨

北海道・登別 寺島きしを

靴磨きみたこのあたり柳絮舞ふ

奈良 寺田眞佐子

虫干しや祖父の明治の医師免許

奈良 寺田康宏

桜桃忌メロスは今もわが胸に

千葉・野田 高梨昇一郎

投稿規定 ◇雑詠 ◇会員、家族、ロータリー家族 ◇一カ月に葉書で一人三句まで ◇締切 二〇日必着 ◇葉書ウラにもクラブ名・氏名、電話番号明記 ◇文字明確に ◇『友』俳壇係宛

運転する車窓に流るる新緑の
眩しき色に匂ひも感ず

三重・上野東 長谷川真嗣

バタバタと読点ばかりの一日を
パジャマに着がえ句点で終える

和歌山・田辺 山路 守

薬師寺の東塔の落慶祝うかに
大陸の風は吹き流しながす

奈良 松森重博

また一棟昭和の長屋消えてゆく
世帯密度濃き時代の記憶

兵庫・洲本 長井康洋

駒ヶ岳島田娘の雪形に
初夏を感じる早苗の涼風

長野・駒ヶ根 福澤 浩

遠き地の先進医療の病棟で
語り合い知りぬロータリアンよ

愛媛・新居浜南 高橋千昭

腰痛の三日で失せぬ半信半疑で
コンペ参加の送信ボタン

香川・高松 大平 昇

投稿規定 ◇雑詠 ◇会員、家族、ロータリー家族 ◇一カ月に一人三首まで ◇締切 二〇日必着 ◇作品横にクラブ名・氏名、電話番号明記 メール可 ◇文字明確に ◇『友』歌壇係宛

箱根路を駆けた我が子も親になり

福岡伊ブニング 寺田孝英

箱根路を駆けたって、まさか箱根駅伝に出られたのですか？ その時はチームのために。今は親になり子どものために。時も一緒に駆けていきます。

長旅の疲れ忘れる孫の顔

福岡伊ブニング 田中孝二

まだ長旅できるならお若いですよ。この句を詠んで、動けない新潟の親の所に、孫を連れていこうと思います。

蚊柱に追われ追われて墓参り

神奈川東 茂木知子

私の実家の墓地も薄暗く藪（やぶ）に囲まれていて、お参りした途端蚊が湧き上がって来る、まさしく恐怖の墓参りでした。でも行かなくては。

デジタル化自分の過去も初期化する

山形・高畠 鈴木征治

恥ずかしい過去は誰にもあります。年を取ればなおさらです。私もジンセイ、半分初期化したいです。

目玉焼き豪華な料理の仲間入り

鹿児島・かのや東 白坂文夫

私もスーパーに買い物に行きますが、玉子が本当にお高い。それとも今まで安過ぎたのか？ 玉子かけご飯もしばらく禁止です。

食べて寝て今日も元気に医者通い

大阪大淀 長谷川眞哲

歩いてお医者さんに行けるのも元氣なればこそ。普通に食べて寝られることのありがたさ。年老いて日々感謝。
投稿規定 ◇雑詠 ◇会員、家族、ロータリー家族 ◇一カ月に一人三句まで ◇締切 二〇日必着 ◇作品横にクラブ名・氏名、電話番号明記 メール可 ◇文字明確に ◇『友』柳壇係宛

俳壇

長谷川

權選

一匹のために買ひたる蛍籠

大分・宇佐 磯永喜八郎

蛍籠（ほたるかご）にたった一つ明滅する蛍。この二匹のために蛍籠を買ったかのように思うのだろう。「二匹のために」とすることによって、あたりの暗さも静かさも描き出した。

種いろいろめざめて畑夏に入る

埼玉・日高 犬竹功子

さまざまな作物の育っている畑なのだろう。「めざめて」という言葉が、まだ眠たげな苗たちの楽しげな姿をよみがえらせている。にぎやかにして静かな植物の世界。

新婚の頃は蛍の舞ひし家

岐阜西 眞鍋倭文子

もう何年、いや何十年経ったか。結婚してからずっと住みつけている家。そういえばあのころはこの家の庭にも蛍が舞った。記憶の闇の彼方（かなた）の美しい光景。

桜桃忌平和なる世の生きがたく

埼玉・行田さくら 田邊素風

六月十九日は小説家太宰治の命日、桜桃忌（おうとうき）。戦後の一応平和な時代をたくましく生きようとしながら、それができず心中した。平和な時代には平和な時代の厄介さがある。

万緑や大樟の霊降りそそぐ

東大阪東 溝畑洋子

樟（クスノキ）は香り高い木。鬱蒼（うつそう）と茂る樟の大樹が香（かぐわ）しい香りをさかんに撒（ま）き散らしているのだろう。それを大樟の霊（たま）といったところに、樟の神々しさが表れている。

歌壇

馬場あき子選

スタンドの背番号なきユニフォーム心はダイヤモンドを走る

熊本・八代北 清水明美

作者はスタンド席にいる野球ファン。ひいきの球団のユニフォームまで着て、脈（にぎ）やかな鳴り物をバックに声援の声を上げているかもしれない。しかしこの歌の力となっているのは下句で、みことな打球のあと、走る選手の姿を追いながら、心は共に本塁まで走り抜けようとする。何という爽快感。これだからやめられない観戦の醍醐味（だいごみ）と言いたげである。

「あてなるもの」清少納言は初なつのいちごをめてぬ我もいま食む

岐阜加納 鵜飼武彦

『枕草子』の「あてなるもの（みやびな品位あるもの）」にある「いちご」を取り入れた巧緻（こうち）な一首。清少納言は可愛らしい幼子がいちごを食べる場面に、風景的な雅趣の魅力とともに、動画としても、可憐な果実のいちごをつまむ幼子の小さな指や、食べるあどけない口もとに魅力のある美しさをみていたのだ。この歌ではそれら一切に共鳴しながら、「我もいま食む」と結句をぴたりと決めているところがすばらしい。

石舞台明日香の乙女らあらわれよ
野薊の花凜と咲く今

東京ワセタ 福地桂之助

柳壇

三遊亭白鳥選

この暑さのせいなのか？ ビールを飲む川柳が今回、たくさんありました。ビールに限らず皆さんお酒が好きなんですね。でも美味しく飲めるのも健康だからですよ。散歩は涼しくなってから。飲み過ぎ食べ過ぎ要注意！

天

紙垂の白揺れたか夕風の社

熊本・八代北 清水明美

紙垂と書いて「しで」と読みます。注連縄（しめなわ）などに結んでありますね。五七五ではありませんが、神秘的な風景が見えませんか？ 闇に沈む神社。夕日が一筋切り裂き揺れる紙垂。そして「やしる」と終わるリズム。川柳の新しい幕開けを感じる句だと震えました。

地

真夏日に泡にあわたて飛び込んだ

神奈川東 白鳥厚夫

ビールという文字がないのに、キンキンに冷えた大ジョッキが目に見えます。あまりの暑さに飛び込むほど、飲みたかったんですね。作者の熱烈なビール愛がほとばしっています。

人

老いを知るたった二合で千鳥足

高知西 山岡陸宏

悲しいかな、私もこの句が身に沁（し）みてわかる年になりました。幾ら飲んでも、若い時は家にしっかり帰れたのに。今では、外で飲む時は焼酎お湯割り3杯と決めています。

健

康志向の中、白飯ではなく、雑穀米や五穀米などと呼ばれるブレンド米が流行しています。特に何が雑穀米かという定義はありませんが、米・麦・アワ（粟）・キビ（黍）・豆や古代米などをブレンドしたものが多く摂取できるといふことで、お弁当や飲食店でも雑穀米を選択する人が増えているそうです。

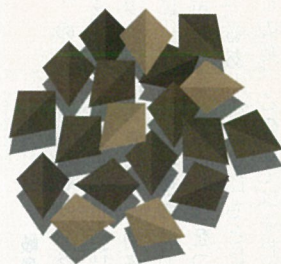
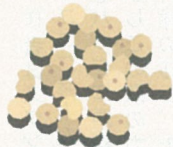
豊かに実ることを「五穀豊穰」と言いますが、五穀とは、『古事記』では、稲・麦・アワ・大豆・小豆、『日本書紀』には、稲・麦・アワ・ヒエ（稗）・豆と記されています。他の文献などでキビなどを含める場合もあり、先の雑穀米と同様に記載に違いはあるのですが、重要な穀物を五穀と称し、古くから大切にされてきました。米や麦、豆はなじみがありますが、アワ・ヒエ・キビはそれ自体を味わうことはあまりないのではないかと思えます。アワは小粒で、黄色や白っぽい色の特徴。粘りのある「もちアワ」と粘り気の少ない「うるちアワ」があり、現在、市販されているものの多くは「もちアワ」です。ヒエは実は白く、

Food for Thought

日本人とお米のはなし

蕎麦は五穀？

久保田英男



小粒。粘りがなくパサパサした食感です。ただ栽培する上では重宝する植物で、低温に強く、塩や酸性土壌にも強く、やせた土地でもよく育ちます。キビの粒はアワよりも少し大きく、黄色です。キビにも「もちキビ」と「うるちキビ」があり、「もち

ちキビ」をついたものは黄色い餅になり、それを丸めたものがキビ団子。そうです、昔話「桃太郎」に登場するアレです。今も吉備の国（岡山県）の銘菓として人気を博していますが、こ

ちらはもち米に砂糖と水あめにキビを加えたものが主流です。さて、雑穀米に古代米もブレンドすると書きましたが、古代米とはその名の通り、古代の稲の品種の特徴を色濃く残したものを指し、「赤米」「黒米（紫黒米）」などがそれに当たります。野生の稲の多くは「赤米」で、縄文時代に日本に伝わった稲も「赤米」であつたといわれています。「赤米」は、白米に比べて、たんばく質やビタミン・ミネラルを多く含みます。黒米に含まれる色素（アントシアニン）には、血管を保護する作用があり、老化防止や生活習慣病の予防にも効果が期待され、白米に比べ、たんばく質、ビタミンB、カリウム、カルシウム、マグネシウムが豊富です。

ところで、五穀には蕎麦の実が含まれていません。実は蕎麦はイネ科ではなく、タデ科なので野菜の仲間とされ、穀物として見られていませんでした。僧侶の修行に「五穀断ち」という荒行があります。文字通り五穀を一切口にしないという修行です。ところが蕎麦は五穀に入っていないので、蕎麦を食べて修行を乗り切っていたとか。お蕎麦屋さんに「〇〇庵」といった

屋号が多いのもこの名残です。やせた土地でも育つ蕎麦が、食糧難の時の大切な作物として重宝されていたのは、日本だけではなかったようです。フランス・ブルターニュ地方は雨が多くの湿気が高いため、小麦の栽培には適していなかったため、パンの代わりに、蕎麦粉を使ったガレットを食べていました。貧しい農民や労働者は、近代初期までこのガレットを主食としていたそうです。ところが、フランス国王ルイ13世の時代、妻のアンヌ王妃がブルターニュ地方を訪れた時、ガレットを気に入

り、宮廷料理に取り入れられました。当初は蕎麦粉に塩と水を混ぜた物を鉄板で焼くというシンブルなものでしたが、その後、牛乳やバター、鶏卵、砂糖などが加えられるようになり、蕎麦粉の代わりに小麦粉を使用した「クレープ」が作られるようになりました。現代では、生クリームやフルーツ、ジャム、チョコレート・ソース、アイスクリームなどを包み込んで菓子として食べることが一般的になりましたが、貧しさのゆえ、パンの代用食としてガレットを食べていた人は、この変化をどう思うのでしょうか。



(右) かつて繁栄した柳ヶ瀬・松竹小路
(下) 故金さんじみの亜細亜輪業



アフリカに蚊帳を送るが 子どもより親が優先の現実

と、専務から妻の顔に戻っていた。

岐阜中ロータリークラブに入会したのは93年。これまで2度、会長を務めた。さらに、地区でも得意分野で活動を続けている。2020年にはインドで、23年2月にはパキスタンで、ポリオワクチンの経口投与に参加した。

「インドでもパキスタンでも、はだしで歩く子がたくさんいる。道路はヤギやウシのふんが落ち、野良犬もたくさんいる。衛生環境は悪いですね。都会の人は苦手でしょうが、私は田舎育ちなのでむしろ懐かしい感じでした。子どもたちに声をかけるのもわりと得意で、インドでは2日間で200人以上の子どもたちに2滴ずつ、投与させてもらいました」

マラリアの感染予防策として、2010年には地区で200万円の寄付を集め、アフリカ南東部のマラウイに蚊帳2000帳を送る活動もした。

「多くの子どもたちがマラリアで亡くなっていると聞いて送ったのですが、実際に現地を訪ねると、蚊帳で寝ているのは親ばかり。どうして子どもに蚊帳を使わないのかと聞くと、『子どもは死んですぐに生まれる。親が死ねば家族全部が死んでしまうから』と言う。現場に行かないと分からないですね」

故金夫妻は22年10月に大きな決断をしている。三重県津市に本社を持つ警備会社、イセット(株)の傘下に入るようになった。故金さんは言う。

「両社にとって大きなメリットがあると思っています。イセットさんからすれば、害虫やハトなどの鳥類、小動物は警備上の大きな問題です。私たちの会社が傘下に入ること、不要な出動を減らし、駆除することができる。同時にイセットさんの多くの顧客に、私たちの存在をアピールすることができそうです」

現在の従業員は約45人。男性陣は駆除や調査の現場に行き、女性陣は採集した個体をモニタリングと、役割分担がなされている。岐阜の本社の他に、津市、奈良県高取市、大阪府堺市、京都府向日市に営業所を持つが、さらに発展するチャンスと、故金夫妻は考えているようだ。

ところで、故金さんには2人の娘さんがいる。2人とも芳江さんと同じく、武蔵野美術大学に進んだ。長女のさくらさんはイギリス留学を経て、ファッション誌『VOGUE JAPAN』の編集者となっている。次女のおかりさんは卒業後に、多治見市陶磁器意匠研究所で3年学び、市内に工房を持つ陶芸家となった。東京、名古屋のほか、最近では韓国、香港、台湾、ドイツでも個展を開催、ネット販売ではポウルやプレートなど、素朴な優しさが伝わる作品が人気を呼んでいる。

「故金という苗字は全国で70人ほどし

かないそうです。よく、本名ですかと聞かれますし、中国系の方ですかとも聞かれます。印象的な名字で、作家としては良かったかもしれません」

あかりさんはゆっくり語る。

「陶芸の作家さんはわりと静かに籠るタイプの人が多いんです。でも私は人にコタクトをとるのが嫌いじゃない。その点、父の影響があるのかもしれない」と、微笑んでいた。現場感覚で突っ走る故金さんを、それぞれの形で支える妻と娘たちがいた。



故金正司(かるがねまさし) オールコントロールサービス(株)、オールの建物管理(有)代表取締役社長。1948年、京都府宮津市生まれ。府立宮津高校建築科卒業、京都市の建築会社、名古屋市のメッキ工場、オートバイ販売会社を経て、75年、岐阜ラットバトロール社創業。82年に現在の社名に変更。93年岐阜中RC入会、2010-11年度、21-22年度会長。趣味はバイクの他、サックス、謡曲、バラ作りと多彩。



取材中に育休中の社員が赤ちゃんを連れて来社

のうち『本当にネズミ退治ができるのか』と聞かれ、『1カ月間お任せください。効果があつたら、契約してください』と、最初はサービスにして請け負いました」この仕事をする上で、建築を勉強したこともずいぶん役に立った。

「建築構造が分かるし、建材、建築設備も分かります。シロアリ駆除は建築構造が分からないとできません。虫たちの隠れ家は床下や天井にある。秋口になると、日当たりのいい部屋には越冬する虫たちが移動してくる。天井裏、床下など、普段、見えない所に入って駆除、封鎖工事し、得意先を増やしていきました」

県外にも名の知られたキャバレー「カサブランカ」も得意先だった。

「3階吹き抜けの大きなキャバレーで、ビッグバンドの生演奏が聞けて、小柳ルミ子、天地真理、細川たかし、木の実ナナらも出ていましたね。私はリハーサルの時間に合わせて、仕事に行った。カサブランカのホステスさんが同伴やアフターに行っていたのが、店の近くの『寿司よし』。大將は慶応卒のインテリですが、駆け出しの時期は一緒。私がカバン一つで営業し、大將は出前に走り回り、お互い『頑張れよ』と言い合った。大將も店も現役ですが、店の周りはすっかり寂れましたね」

アパレル産業の不振とともに、柳ヶ瀬には閑古鳥が鳴くようになった。しかし、故金さんの会社は順調に発展

してきた。故金さんは言う。

「現在は4億円ほどの年商ですが、友人们は皆言います。『故金さん、奥さんあつてのあんたやね』。ここ10年間で、業績が伸びたのは彼女の情報分析力、決断力によるところが大きいですね」

妻の芳江さんは現在専務となつている。広島出身で、武蔵野美術大学に進み、カーテンや壁紙などのテキスタイルデザイナーとなり、岐阜市内のインテリアの総合商社に勤めた。結婚したのは89年で、縁結びとなつたのはまたもバイク。

「近所に住んでいて、ナナハンに乗ってる姿がカッコいいと思いましたね。影響を受けて、私も免許を取ってツーリングしたりしました」

芳江さんが故金さんの仕事を手伝うようになったのは、ここ10年ほどになる。

「私はデザインの仕事でも専務をしていたことがあるんです。夫の会社の研修を受け、マニュアルも何も整備されていない状態で、ある程度の収益を上げているのであれば、整備すれば絶対ける業種だと思いました」

経営者としての故金さんをどう見ているのか聞くと、

「現場感覚にあふれ、してきたことが無駄にならない人。ただ、会社が大きくなると、経営者が現場に詳し過ぎるのは時にあだになることもあります。人にもっと任せてもいいかな。それとバイクはそろそろ引退してもいいかなと」

真夏の長良川河畔で、織田信長ゆかりの岐阜城がある金華山をバックに、真つ赤なツナギ姿で登場したのは故金正司さん。愛車のハーレーダビッドソン1380CCがまぶしい。

「今は月2、3回乗る程度ですが、若い頃は山道を走る、オフロード専門でした。昨年秋にも岐阜や三重のロータリーの仲間たちと『ライダーズクラブ』をつくりましてね、40〜60代、最年長が74歳の私、25人ほどいて、みなビッグバイクです」

ツナギは故金さんが経営するオールコントロールサービス(株)のユニホームでもある。創業したのは27歳だった。

「ベストコントロール(害虫駆除)の会社です。人間にとって厄介な連中を駆除したり、動きをモニタリングして侵入を防ぐ。飲食店、ホテルや病院、食品工場などが得意先で、シロアリやスズメバチ、ドバト、マムシ、イタチ、アライグマ、イノシシにも対処する。新型コロナウイルスや豚コレラ、鳥インフルエンザなど、さまざまな感染症にも関わっています」

バイクとは縁がなさそうだが、故金さんにとっては深い関係がある。

ワイルドな少年時代 柳ヶ瀬を走った青春時代

故金さんの故郷は京都府宮津市。天橋立から35キロほど入った丹後半島の山村に生まれた。農家だが、祖父が大

工で、父親はスギやヒノキで生活用品を作るおけ職人でもあった。

「家の中に4畳半程度の牛小屋があったり、縁側下にニワトリ小屋もあったりした。天井裏ではネズミが運動会。動物と一緒に暮らしていましたね」

バイクに初めて乗ったのは小学校3年生(ー)だそう。

「近くに警察もいませんしね(笑)。おやじが酒を買ってこいと言うが、酒屋は隣村にしかない。砂利道の坂道続きで、『バイクを貸してくれればええよ』これ为载体で始めた」

高校生になると16歳で免許を取り、中古のバイクを乗り回すようになった。宮津高校の建築科を卒業、京都市の建築会社に勤めたが3年ほどで辞め、名古屋市のバイク販売会社に転職した。

「モトクロスの大会に出て、給料のほとんどがバイクのパーツ、タイヤ、フレーム代に消えた。テストドライバになる夢もあったが、果たせませんでした。そんなある日、勤め先の社長が夜にゴキブリ退治のアルバイトをしないかと言う。栄の繁華街に夜な夜な出かけましたね。面白い仕事があるもんだと思いました」

この仕事に将来性を感じ、独立して開業しようと考えた。帰省して父親に報告すると、猛反対された。

「そんな仕事で飯が食えるかと。当時の田舎の人にとってはネズミやゴキブリ、ダニがいて当たり前ですから、駆除が商

売になるとは思えない。『都会だと仕事になるんや』と言っても分からない。反対されて逆に燃えしました。私は虫のことはよく分かる。どこから来たのか、どこに原因があるのか、すぐ分かります」

例えば、スズメバチの巣は故郷にはあちこちにあった。

「巣に石を投げると、怒ったハチがブワーツと出てくる。『伏せろ!』と地べたに腹ばいになったもんです。怖さもよく知っているから、駆除する方法も自然と身に付く。昼間に巣の駆除をするのは襲われて危険ですが、夜に噴霧器を使えば一網打尽にできるんです」

1975年、わずかな軍資金と布団と洗面器などを持って、2万円で購入したサニ一のライトバンで岐阜にやってきた。もともと身元保証人がいないので、最初は部屋を借りることもできなかった。

「2週間ぐらい公園のそばに駐車して暮らしましたね。公園には水とトイレがある。何度も頼みに行った不動産屋のご主人が『仕方ない。わしが保証人になる』と言ってくれ、ようやく布団で寝ることができました」

当時の岐阜はアパレル産業がまだまだ盛んで、歓楽街の柳ヶ瀬は毎日、人、人、人でごった返していた。

「どこへ行っても飲食店とキャバレーばかりでした。夕方4時ごろから街は動き始める。私はカバン一つ持って歩き回り、顔見知りを増やしていきます。そ



この人
訪ねて

故金正司

さん
岐阜中ロータリークラブ

バイクに魅せられ
害虫駆除で頭角を現す



しかも、子どもたち自身に「どの教科書使う？」と問い、「これがいい」と選択させるそうです。さすが、3歳ぐらいから自分が何をするかは自分で選ぶ、ということを学ばせるお国柄。やる気うんぬんもありますが、やはり、こうした社会風土がないと、「インクルーシブ・エデュケーション」を進めるのはなかなか難しいと思います。

ソーシャルスキルを伸ばし 特性を生かす

一体、障害児はどこでつまずくのか。今日の話で、一番大切な部分です。誠に具体的なことなので、心に留めていただきたいと思います。

まずコミュニケーション。幼児期・学童期の子どもたちと話すときには、とにかく否定的な言葉を使わないように。「そこダメ、違うよ、それ間違ってるよ」と言うのではなく、「こういうふうにした方がうまくいくよ」というふうに、肯定的な言葉に言い換えてお話しください。

どんな小学校にも必ず廊下に貼ってあるポスターがあります。「廊下は走らないで」。命令形で「廊下は走るな」と書かれたものも見ました。肯定的な表現はインパクトが薄い、という弱みがありますので、どうしても命令形で書いてしまうらしいのですが、それにしても、否定形表現がほとんどです。これなども、インクルーシブ・エデュケーションの知見から申せば「廊下はゆっくり歩こうね」というポスターに書き換えてほしい。

次に文章を書くということ。LDの子どもは、作文が実に苦手。そこで4W、いつ、どこで、誰が、何をした、という流れを、毎日1回、まず家庭で

書く練習をすることが対策になってきます。「昨日の日曜日、王子動物園に、パンダを見に、お父さんとお母さんと行きました」。When「昨日の日曜日」、Where「王子動物園」、Who「お父さんとお母さん」とWhat「パンダを見た。今まで「おもしろかった」しか書けない子が、毎日「いつ、どこで、誰が、何をした」という四つのWを書く練習を毎日続けていると、文章構成が分かってくるので、「書く」という練習ができます。

そして「読む」とときには定規を使うこと。読み書きが苦手な場合、「追視」ができないことがあるので、本を机の上に置いて、定規で一行一行確定し、指でなぞって読むようにしてみてください。「定規を使って読んでみようね」と常に肯定的に、その子の特性に添って対応してみてください。

また、聴覚理解が弱いと「ノートが取れない」ということが、学習容量の増える小学校高学年になると起こってきます。そこで、デジタル技術を使うわけです。タブレット学習が効果的です。こんな配慮が、今の教育では認められていますよ。今、できる最善の方法を探って、特性に合った手段を見つけてあげてください。

逆に、子どもから何か話しかけてくるときは、どういう意図で話してくるのか、聞き手である大人から子どもに歩み寄ってほしい。今、この子は何を考えているか、どうしたいのか、ということをしつかり受け止めてあげてほしい。大人が感度を高くし、よくよく子どもと接していくことが、コミュニケーションの上でとても大切です。そのためにはまず、子どもの話をしっかり聞ける大人になってください。

最後に「自立」。子どもには具体的に教えてあ

げてください。幼稚園から小学校低学年くらいまでは、大人が実際に行って見本を見せ、子どもにそれをさせ、確認すること。ポスターは「廊下はゆっくり歩こうね」と書き換えて終わり、ではありません。発達障害児にはその「ゆっくり」がどういうことか、分からないのですから。実際に「ゆっくり」歩いて見せ、次にその子に「ゆっくり」はこの感じだよ、と歩かせて体感させる。

大人がモデルとなり、子どもの歩幅でゆっくり歩きます。手をつないで一緒に歩きます。次に一人で歩かせます。ここで「ゆっくり」が分かります。その後です。廊下のポスターを見せて、今の歩き方を思い出すように、「ゆっくり歩くとこういうことなんだよ」と教えます。これが、ソーシャルスキル・トレーニングの基本の基。「自己責任」は、幼少期からあります。親が先回りして全部準備してはいけません。三つぐらい選択肢を準備し、その子に選ばせることが必要なのです。

客観的に自分を見て、自分がどんな人か、何をしているのか、自分の得意なこと、不得意なことは何か、長所と短所は、などを把握することを、メタ認知を獲得する、と言います。このメタ認知を獲得することが、自立につながる一番早い道ではないか、と私は考えているのです。

エジソン、チャーチルもADHDだったとされています。かのアインシュタイン博士などは、誰が見ても、ASDに加えLDの傾向があったといわれています。そして、こうした発達障害の人に共通しているのが、飽くことを知らない好奇心。つまり、好奇心がすごいということは、人としてプラスの特性ではありませんか？

(ホスト 神戸西RC)

りがあったりするわけです。

まず聴覚面からこの問題が出てくるのが多く、読めない、書けないの背景には、どうも耳が関係しています。音韻認識力、あるいは空間認識力と見ましょいか。次に目で見て、その文字がしっかり読めるかという部分です。この2点に大きな問題を抱えます。根っこは、やはり聴覚の問題が実は一番大きい、と私は考えております。

「カクテルパーティー効果」という、聴覚にまつわる言葉があります。パーティーのガヤガヤしている中でさえ、自分が聞きたいことは何とか理解できる現象のことです。ところがLDの子たちは雑音があるとまずダメ。ですから教室では席は一番前、先生の前にすべきです。「先生と直接関われる、そういう席にしてください」と私は現場の教師たちによく願います。後ろになればなるほどノイズが多くなり、理解が遅れますから。

漢字という表意文字の持つ難しさもあります。現在、小学校卒業までに1026字が必修です。漢字は読んで理解して、一画一画ずつ覚えていかなければならない文字です。英語の単語を覚えるのとは違います。ですから、読み書き障害の最大の課題は、やはり漢字ということになります。

特に問題となるのが筆順です。学校の先生はとも筆順を大切にします。漢字の止め、払い、どこに点を打つか、基本を教えたいと強く思っています。これに対し、文化庁は近年、「もう漢字の字体・字形に対し厳密過ぎるのはやめては」という指針を出しているのが現状です。

でも、まだまだ現場には、漢字は完璧に正しく教えねば、という意識が強く残っています。小学生の時、その漢字を最初に習う時こそ、正しい文

字をしつかり覚えないと、大人になってどう崩したらいいかも分からなくなる、という懸念です。現場の先生方のこの熱意、分かりますよね。そこへもって2020年、小学校から英語が必修になりました。5年生、6年生は教科としての英語を勉強します。漢字も英語も、となつて、LD、ディスレクシアの子どもたちへの効果的な学習指導が、喫緊の課題となっています。

要は、その子の優れているところをしつかり褒めることが肝要です。その子の個性を認め、高めていく教育を施す。義務教育がこなせる子がいい子、ということになりがちですが、そうすると、発達障害児の個性は褒められるということがありません。しかし、その子の持つ全体的な能力からみれば、褒めるべきことはいっぱいある。そこを褒めて、自信を持たせるといことが大切です。

それからもう一つ。「褒める」に関係するのですが、一日一回は「できた!」という達成感を感じさせてやってほしい。自分ではできた、という達成感が最終的に「分かった」につながつていきます。達成感とは自己有能(肯定)感を生み出します。

学校での自尊感情を高めていくと、胸を張って、堂々と生きていけるようになります。それが、社会での自立につながっていく。

ところで、日本は障害者差別解消法を制定し、障害者権利条約を批准しています。ですから、「インクルーシブ・エデュケーション」を推進しているはずなのに、いまだに一般の学校以外に、障害者支援学校が「別に」たくさんある。ヨーロッパ各国、中でも北欧の国々は、既にこのインクルーシブ・エデュケーションを実行していますので、国際社会の中では日本は本場に推進していく気があるのか? という話が出たりもします。

たまたま、ユーチューブで動画を見ておりましたら、スウェーデンの小学校1年生の教科書を目にしました。障害のある子もない子も、表紙は一緒です。ところが、中身は3種類ある。一般の子用の他に、2番手のは書いてある内容は同じでも文字数がやや少なく、使われている語彙も少なく、そしてやさしく書かれていました。3番手は、2番手をもっと突き詰めて、非常にコンパクトな、とてもやさしい仕立てなのです。



■ 大阪教育大学名誉教授・大阪医科大学LDセンター顧問 竹田 契一

1961年 アメリカ・アズベリー大学卒業後、ヒッツバーク大学大学院言語病理学科修了。75年 慶應義塾大学医学部大学院医学研究科修了、医学博士。大阪教育大学聴覚言語障害児教育教員養成課程助教授。83年 同大教授。2002年 同大学定年退官。大阪教育大学名誉教授、大阪医科大学客員教授。07年 大阪医科大学LDセンター顧問。(一社) 日本LD学会副理事長、(一社) 特別支援教育士資格認定協会理事長。著書多数。宝塚武庫川ロータリークラブ会員。

のです。

確かに、私たちも文学的な表現や文章の綾^{あや}、といったものを考えながら読んでいきますし、全体を理解できないと、細部が分からないこともある。文学作品を完全に理解できているのか？ 突き詰めれば、それは微妙かもですね。ただ、発達障害の子たちは、一般的な人に比べれば全体把握の力が明らかに弱い。

人が話をするとき、実は相手の言葉を聞いているだけではなく、その羅列された言葉の背景にある喜怒哀楽も感じています。話し手は表情、声の高低や明るさ、暗さなどで表現しますが、そこがASDの子には通じない。その時点で、相当大きなコミュニケーション障害を起こしています。

「本当ですか」のニュアンスが分からない

例えば、「本当ですか」という言葉。文章を読んでいる中でも、人は発言時のニュアンスを読み取っていく。実際に会話すれば、疑惑の「本当ですか」、驚きや納得の「本当ですか」など実にいろいろありますよね。発言者が声のトーンを上げる・下げる、表情を変えることなどで、言葉の意味が全く変わってくるし、相手もそれを理解します。この「本当ですか」のような言葉が、ASDの子には非常に分かりづらいのです。

学童期、小学生にもなれば集団遊びが出てきますが、集団に合わせる力も弱いので、遊びにもなかなか付いていけない。本人はただただマイペースなだけです。他の子にとっては自分勝手にわがままな子。そして言葉のキャッチボールがうまく

くいかないので孤立、例の「こだわり」が、相手は敵か味方か、に向かうとトラブルが発生。

一般の人の常識は、ASDの子には常識ではありません。「お葬式では笑ってはけません」など、普通は教えなくてもいいことまで、全てを教えなければなりません。その上で、ASDの子は社会的コミュニケーションが取れない、自分が世間とズレている、ということをもるで自覚していない、ということも、私たちの側が理解してコミュニケーションしないといけない。でも、子ども同士の世界の中で、それはとても難しいことです。

次に「注意欠如・多動症（ADHD）」。「幼児期から目立つ、行動上の問題です。まずあまりにも不注意、すぐ忘れる、何一つ集中できない、最後までやり遂げられない。そして多動。一単元の授業時間中、椅子に座っていられない。さらに衝動性。思ったらすぐ口に。隣の子がちよつとふっくらしていたら「おい、豚」。そういえば、そういう子がクラスに一人いたな、と思い当たりましたか。でも、読み書き自体には、障害はなかったですよ。こんなADHDの子どもたちは、実に叱られることが多くなり、結果自信を失いがちなので、成功体験を積ませてあげてほしいです。

そして三番目、学習障害（限局性学習症、LD）は、読み書き能力や計算力といった算数機能に関する、特異的な発達障害の一つです。ちよつと専門的に細くなりますが、教育的な立場でのLD（Learning Disabilities）²⁾、医学的な立場でのLD（Learning Disorders）³⁾の考え方があります。この子たちに対し、最近は健常児とは異なった学習アプローチを取るといった点から、「Learning Differences（学び方の違い）」と呼ぶ

人もいます。

知的発達には遅れはないのですが、「読む」「書く」など文字の障害を伴うタイプ、「計算・推論する」など算数障害を伴うタイプに大別されます。文字の読み書きや数字の理解に関わる脳の働きが、十分に発達していないことによる障害です。例えば、読みの困難には「形の似た字を間違える」「どこで区切って読めばいいかわからない」など。書きの困難には「文字を左右逆さに書いてしまう」「漢字を部分的に間違える」など。計算の困難には「数字の概念が理解できない」「簡単な計算ができない」「3番目と3個の違いが理解できない」などです。

こうした困難により、勉強がスムーズにできなくなつて「勉強する気がない」「努力していない」などと周囲から誤解を受け、本人は大ストレスです。学生の時はまあ何とか過ごせても、さらにつらいのは、社会人になり就職してからです。

この読み書き障害は、現在適訳がないので、「ディスレクシア（Dyslexia）」と英語のままで言っています。強いて訳すなら「発達性読み書き障害」。読むこと・書くことは苦手だが、授業を聞いて質問はできる。もう片方の「計算・推論する」算数障害がそれほどではなく、単純計算はできても、文章が読めないから、この子たちは設問でつまずくわけです。たどり読みとか、時間がかかると読み間違える、文字を飛ばす。

具体的な対応は、小学校1年生から始めます。この子たちは、集団の中で先生が話すことをしっかりと聞いて理解することが苦手なお子さんで、自分の気持ちを言葉で表すことが、なかなかできなかったり、聴覚と視覚両方にいろいろな認知の偏



© iStock / Aleksei Naumov

いのが、感覚の過敏さの問題。例えば髪を洗うのが大変、散髪屋さんに行かない、「シャワーが痛い」という反応。なぜか爪切りも痛がり、拒否する子が多いです。騒がしい所が苦手で、すぐ頭が痛くなる。そして光への感受性、異常にまぶしがる。これが最近非常に注目されています。

授業中、直射日光が当たったら、もう大変。文字が見えなくなる。これに対し「大したことない、平気だよ」などと安易に声掛けしてしまうと、親も先生も何も分かってくれない、と発達障害の子は孤立しがちになります。このような特性を持つという背景を理解した上で、私たちはASDの子どもたちに接していかねばなりません。

では、どのように接すればいいでしょうか？

まず、コミュニケーションの確立から始めましょう。つまり、その子たちの読み書きを鍛える必要があるのです。発達障害児全般に、言語能力がないわけではありませんが、「中枢性統合の弱さ」が存在します。ある言葉の全体的な部分、意味よりも個別、局所的なところに着目する傾向がある。先ほどの「お風呂の水を見て」のような事例です。特に、ASDにその傾向があります。

読み書きの面では、文脈などに依存した上で、その意味を導き出すことが困難です。専門用語で言えば「超文節的機能」が弱い。小学校3、4年生ぐらいの子が国語の教科書を読むとき、主人公の気持ちは何か、著者は文章全体の中で何を言いたいのか、といったかなり抽象的なことを考えながら読むようになります。

この段階で、ASDの子は引つかかってしまう。人の気持ちが推し量って読めないから、文字は読めても、文章の微妙な比喻表現が伝わってこない

読み書きが 苦手な子どものために

かのアインシュタイン博士などは、自閉スペクトラム症（ASD）に加え、LD（学習障害）の傾向があったといわれています。そして、こうした発達障害の人に共通しているのが、飽くことを知らない好奇心。
つまり、好奇心がすごいということは、人としてプラスの特性ではありませんか？

大阪教育大学名誉教授・
大阪医科薬科大学LDセンター顧問

竹田 契一
Keiichi Takeda

誤解されやすい発達障害児

今回は「家庭でできる幼児期・学童期発達障害児への支援」をテーマに話していきます。発達障害について理解をする上で非常に大切なことは、どんな特性を持っているのか、正しく把握することが先決。というわけで、よく見られる三つの発達障害について整理してから、読み書きが苦手な子どもたちへの具体的な支援について、触れていきます。

まず、自閉スペクトラム症（ASD）。昔は自閉症、高機能自閉症、アスペルガー症候群、あるいは広汎性発達障害などと呼ばれていました。いわゆる「空気が読めない」人のこと。相手の気持ちが分かりにくく、対象物へのこだわりが強い。おしゃべりはするが、何を言っているのか、理解が難しいことが多い。

この子どもたちの問題は三つに大別できます。一、社会性（対人関係）。二、言語コミュニケーション。三、あることに強烈にこだわるなど特異的な性格。さらに「感覚の障害」が顕著。触覚や聴覚などに対し、あまりに敏感という問題を併せ持っている

子どもたちが多いことが、分かってきました。一番目の対人関係こそ、「空気が読めない」そのもの。読めないのが、多様なトラブルが起きます。二番目の言語コミュニケーションとは、言葉の裏の意味や冗談が理解できない症状。親に「ちょっとお風呂見てきて」と言われて見に行く。水がいつぱいになっていたら普通、止めますよね。ところが、発達障害児は「見てきて」と言われたから、ただ見に行く。それで終わり。また、冗談を本気にしてしまい、けんかになる。三番目のこだわり性格。なぜか決まった道しか通らないし、食べる順番が決まっていたりする。ですから新しいことに弱く、違った道、異なった順番の食事といった変化だけでパニック。とにかく、相手の立場がなかなか理解できない。そこからトラブルもどんどん発生します。

その「こだわり」に関連する言葉が「心の理論」。心理学の用語です。「心の理論」とは、他者の心を類推し理解する能力のこと。4歳後半から5歳にもなれば、相手の心が理解できるようになるのですが、発達障害児はこの能力に欠け、「推し量れない」まま大人になり、人間関係を損ねてしまう事例が多発しています。相手の気持ち、感情の理解ということができないので、言葉が率直過ぎて、相手を傷つけているという状態に、一向に気付かない。しかも、相手が自分に言っている言葉の意味が分からないので、ずれた答えをする。お互いがどんどんずれる。このディスコミュニケーション、擦れ違いの気持ちから来るさまざまな孤立、対人関係の障害は、ASDにとって非常に大きな問題となります。

加えて、特に幼児期に気を付けなければならな

SPEECH 4
読み書きが苦手な子どものために

大阪教育大学名誉教授・
大阪医科大学LIDセンター顧問
竹田契一

この人訪ねて 9
56

故金 正司さん 岐阜中RC(第2630地区)
記事・村井重俊 撮影・佐藤 敬

Food for Thought 日本人とお米のはなし 13
52
蕎麦は五穀? 久保田英男

ロータリー 俳壇 14
51

ロータリー 歌壇 14
51

ロータリー 柳壇 14
51

友愛の広場 16
49

補欠よりも、試合に出られるチームに 徳島中央 美馬香都子

初の海外クラブ訪問で発見した、この安心感 大阪うつぽ 石尾千恵

パキスタンでポリオ根絶活動に参加 富山南 黒川伸一

フィリピン・ジャンボリーの思い出 足利 谷津範之

茶の湯の将来 岡山中央 河田隆介

黒河内三郎会員の100歳を祝う 相模原南 中村辰雄

「県央」つながりで友好クラブ締結へ 厚木県央 松澤修身

◆うちの子 21
44

卓話の泉 21
44

所有者不明土地 高槻 羽根田茂子

私の一冊 21
44

『草木とともに 牧野富太郎自伝』 内浦 升谷一宏

声 6月号の感想 22
43

今月号の表紙 — 多才な障害者アートをお届け

花瓶に挿した赤紫色のガクアジサイ。
クレヨンを持ち、優しく手を動かしながら、
何時間もかけて、ゆっくり色を塗り重ねたり、
ときどきクレヨンを手で押しつぶしたり
しながら描きます。

支援スタッフ代筆

表面の凹凸感は、クレヨンを手で押しつぶしている
んですね。時間をかけた分、色彩も配置もどん
どんシンプルになり、それがとても印象的です。

アートディレクション・五十嵐仁之



あじさい

イラストレーション

まあるい広場／榎本吉隆さん
千葉県千葉市

270×215mm
クレヨン／紙ボード

一般社団法人 ロータリーの友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階
Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5958(編集部) / 03-3436-5956(管理部)
hensyu@rotary-no-tomo.jp (編集部／本誌の内容・投稿)
keiri@rotary-no-tomo.jp (管理部／購読・注文)
https://rotary-no-tomo.jp



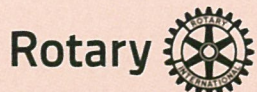
◆横組みの目次は、反対側の表紙を開いたページにあります。
◆本文・写真などの無断転載・複製を禁じます。



地区分割で始まった 雑誌だがね



電子版は毎月 1 日に最新号公開。
創刊号から全て読めます。



ロータリーの友

電子版ご利用時の注意
購読のためのID・パスワードはクラブ事務局へご確認ください。
電子版は購読料をお支払いされている期間のみ閲覧いただけます。

www.tomo-archive.net



ロータリーの友

Rotary

JAPAN

www.rotary-no-tomo.jp

9

2023

September

SPEECH

竹田契一さん

読み書きが苦手な子どものために

この人訪ねて

故金正司さん

岐阜中ロータリークラブ

益田ロータリークラブ
〒639-0002 鳥取県益田市元町三丁目
益田ロータリークラブ事務所
TEL 0859-22-1111 FAX 0859-22-1112
E-MAIL rotary-yosida@yosida-net.or.jp

Rotary

